

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 1
			QM2/共通/035-15	

# 一次サンプル採取マニュアル

地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター  
 臨床検査室

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 2
			QM2/共通/035-15	

## 目次

1.	組織図 .....	4
2.	院内配置図 .....	5
3.	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター個人情報保護方針 .....	7
4.	臨床検査室 個人情報保護方針 .....	9
5.	岐阜県総合医療センター臨床倫理指針 ・ 臨床検査室倫理規定 .....	9
6.	医療安全対策について .....	10
7.	検査部に対するご意見について .....	10
8.	臨床検査室構成と業務内容および業務時間 .....	10
9.	検体搬送 .....	13
10.	パニック値/報告異常値の定義・報告手順 .....	14
11.	検体検査 .....	21
11.1	検査項目 .....	21
11.1.1	生化学 .....	21
11.1.2	免疫 .....	23
11.1.3	輸血 .....	24
11.1.4	血液 .....	24
11.1.5	一般 .....	25
11.2	容器一覧 .....	26
11.3	結果に影響を与える要因 .....	28
11.4	患者準備 .....	30
11.5	検体保存期間 .....	30
11.6	追加検査注意事項 .....	30
11.7	受け入れ不可基準 .....	30
11.8	オーダー方法 .....	31
11.9	検体保存依頼と譲渡 .....	32
12.	微生物検査 .....	33
12.1	検査項目 .....	33
12.2	容器 .....	37
12.3	結果に影響を与える要因 .....	38
12.4	患者準備 .....	38
12.5	検体保存期間 .....	38
12.6	追加検査注意事項 .....	39
12.7	受け入れ不可基準 .....	39
12.8	オーダー方法 .....	40

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 3
			QM2/共通/035-15	

12.9	検体輸送 .....	43
13.	生理検査 .....	44
13.1	検査一覧 .....	44
13.2	結果に影響を与える要因 .....	45
13.3	患者搬送 .....	45
13.4	受入不可基準 .....	45
13.5	オーダー方法 .....	46
14.	超音波検査 .....	48
14.1	検査一覧 .....	48
14.2	結果に影響を与える要因 .....	48
14.3	患者搬送 .....	48
14.4	受入不可基準 .....	49
14.5	オーダー方法 .....	49
15.	病理検査 .....	51
15.1	検査項目一覧 .....	51
15.2	容器一覧 .....	53
15.3	結果に影響を与える臨床情報 .....	54
15.4	患者準備 .....	54
15.5	検体保存時間 .....	55
15.6	追加検査注意事項 .....	55
15.7	受入不可基準 .....	55
15.8	オーダー方法 .....	56
15.9	外部委託検査 .....	57
16.	災害時・電子カルテシステムダウン時の対応 .....	59
17.	検査室の所在地 .....	59

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 4
			QM2/共通/035-15	

## 1. 組織図

### ○中央検査部組織

管理部門 中央検査部長 副部長 技師長 副技師長	担当構成 血液・一般検査担当チーフ 生化・免疫検査担当チーフ 微生物検査担当チーフ 生理検査担当チーフ	業務構成 血液・一般検査室 採血室 生化・免疫検査室 微生物検査室 生理検査室
--------------------------------------	---	--

### ○輸血部組織

管理部門 輸血部長 輸血副部長	担当構成 輸血部	業務構成 輸血検査室
-----------------------	-------------	---------------

### ○超音波検査部組織

管理部門 超音波検査部長 超音波検査副部長	担当構成 超音波検査担当チーフ	業務構成 超音波検査室
-----------------------------	--------------------	----------------

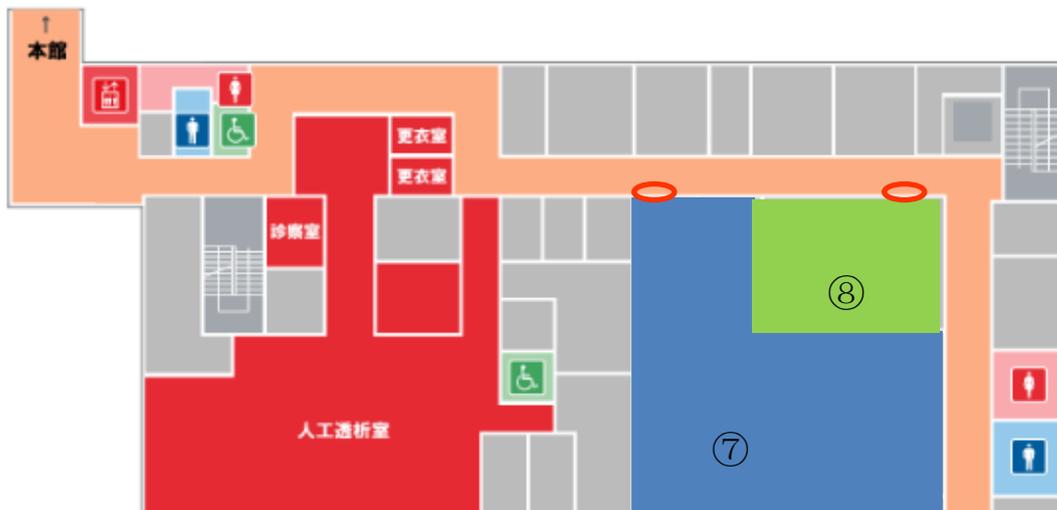
### ○病理部組織

管理部門 病理部長 技師長 副技師長	担当構成 病理細胞診検査担当チーフ	業務構成 病理検査室
-----------------------------	----------------------	---------------

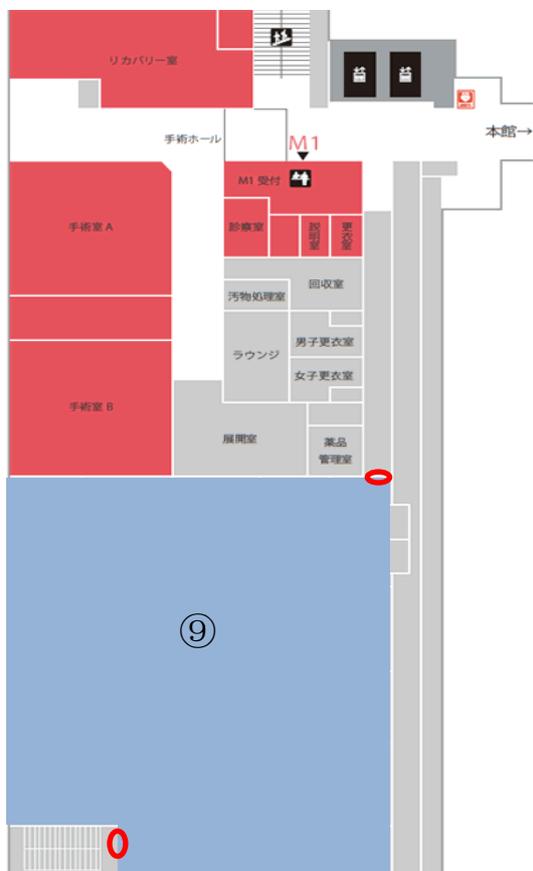


 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30
		第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号
			QM2/共通/035-15
			Page 6

## 管理棟 2階



## 南棟 3階



- ⑦ 微生物検査室
- ⑧ 病理部 (標本保管室)
- ⑨ 病理部

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 7
			QM2/共通/035-15	

### 3. 地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター個人情報保護方針

当センターは、県民に信頼され、患者さんに安心して医療を受けていただくためには、患者さんの個人情報を適正に管理することが責務と考えております。

患者さんの個人情報の取扱いにあたっては、次のとおり方針を定め、全職員で個人情報の保護に努めます。

#### 1 条例等の遵守

当センターは、岐阜県個人情報保護条例その他個人情報の保護に関する定めを遵守します。

また、個人情報の取扱いに関する指針等を定め、これらを遵守することにより、個人情報を適正に管理します。

#### 2 個人情報の収集、利用及び提供

当センターは、患者さんの個人情報を収集する場合、診療、看護等の患者さんの医療に関わる範囲で行います。

また、患者さんの個人情報の利用及び第三者への提供については、以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて行いません。

- 患者さんのご了解を得た場合
- 個人を識別あるいは特定できない状態に加工して利用する場合
- 法令等により提供を要求された等、岐阜県個人情報保護条例に定められている場合

#### 3 個人情報の適正管理

当センターは、個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏えい等を防止するため、各種の安全対策を実施し、個人情報の適正管理に努めます。

#### 4 個人情報の開示等

当センターは、患者さんから個人情報の開示、訂正及び利用停止の求めがあった場合、速やかに岐阜県個人情報保護条例の定めるところにより対応します。

なお、診療記録の開示については、岐阜県個人情報保護条例又は地方独立行政法人岐阜県総合医療センター診療情報の提供に関する指針により適切に対応します。

#### 5 個人情報保護管理体制の確立

当センターは、職員の個人情報保護に関する意識の向上及び知識の習得のため、教育研修を実施するほか、個人情報の保護に関する委員会を設置するなど、個人情報の保護管理体制を確立します。

#### 6 問い合わせ窓口

当センターでは、患者さんの個人情報に関する各種請求、ご質問及びご要望を、次の窓口で承っておりますので、お尋ねください。

管理棟6階総務課（電話番号058-246-1111 内線：5526）

上記について、確実な履行を行うとともに、継続的な改善を図ります。

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター理事長

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 8
			QM2/共通/035-15	

## 個人情報の利用目的について

1 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター個人情報保護方針に定める「本来の利用目的」は、次に掲げるものとする。

(1) 院内での利用

- ①患者を含む当センターの利用者（以下「利用者等」という。）に提供する医療サービス及びその向上
- ②医療保険事務
- ③入退院等の病棟管理
- ④会計・経理
- ⑤医療事故等の報告
- ⑥院内で行われる医療実習への協力
- ⑦医療の質の向上を目的とした症例研究
- ⑧受付・窓口での患者名呼び出し、病棟・病室の患者名掲示
- ⑨院内がん登録（がん対策基本法の理念に基づく）及び登録情報の利用

(2) 院外への情報提供としての利用

- ①他の病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- ②他の医療機関等からの照会への回答
- ③診療等のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ④検体検査業務等の業務委託
- ⑤家族等への病状説明
- ⑥健康保険・医療費等の給付・支払い等に関する保険者、自治体等への照会
- ⑦保険事務の委託
- ⑧審査支払機関等への診療報酬明細書（レセプト）等の提出、照会への回答
- ⑨事業者等から委託を受けた健康診断に係る、事業者等へのその結果の通知
- ⑩医師賠償責任保険等に係る医療に関する専門の団体や保険会社等への相談又は届出等
- ⑪顧問弁護士の意見・助言を求める場合
- ⑫外部監査機関への情報提供
- ⑬がん登録情報の国及び県への提供

(3) その他の利用（個人を識別あるいは特定できない状態にした上で利用する。）

- ①医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ②医学研究・学術研究（学会発足等）のための資料

2 利用者等は、上記に掲げる利用目的について同意しがたい事項がある場合は、その旨を申し出ることができる。

3 利用者等から特に申し出のない場合は、その利用について同意したものとみなす。

4 利用目的に対する同意は、利用者等からの申し出により随時変更することができる。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 9
			QM2/共通/035-15	

#### 4. 臨床検査室 個人情報保護方針

1. 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター個人情報保護方針に準じ、患者さんの個人情報は適正な管理を行います。
2. 検体の二次利用（検査後検体の統計・精度管理等への利用）は、個人を識別あるいは特定できない状態にした上で行います。
3. 検体の廃棄（検査後検体は一定期間保存し、保存期間終了後に廃棄を行います）は、医療廃棄物として個人情報の漏洩が無い状態で廃棄します。
4. 検体検査業務等の外部委託時は、適切な個人情報使用を行います。
5. 一部の検査（遺伝学的検査、感染症検査、病理学的検査等）に関する患者および家族の同意情報等は、地方独立行政法人岐阜県総合医療センター個人情報保護方針に準じて適切に取扱います。

#### 5. 岐阜県総合医療センター臨床倫理指針 ・ 臨床検査室倫理規定

##### 岐阜県総合医療センター 臨床倫理指針

1. 患者さんの人権、意思を尊重し、有益かつ公平な医療を行います。
2. 治療方針の十分な説明と同意に基づいた医療を行います。
3. 患者さんの個人情報を保護し、医療者の守秘義務を遵守します。
4. 治療にかかわる法令を遵守し、ガイドラインに準じた医療を行います。
5. 院内の各種委員会（倫理委員会、治験審査委員会、臓器提供委員会など）の審議結果に基づいた医療を行います。

##### 臨床検査室 倫理規定

1. 臨床検査の担い手として、医療の質向上に貢献します。
2. 学術の研鑽に励み、高い専門性を維持することに努めます。
3. 適切かつ精度の高い臨床検査情報の提供と管理に努めます。
4. 医療人として、医療従事者相互の調和に努めます。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 10
			QM2/共通/035-15	

## 6. 医療安全対策について

当センターでは、岐阜県総合医療センター医療安全管理マニュアルに基づき、医療安全部及び医療安全管理委員会を設置し、事故を未然に防止する体制の整備やシステムの改善を積極的に行っています。また、インシデントレポートシステムが構築されており、インシデントの収集分析を行うことで根本原因を究明し、改善に努めています。

臨床検査業務の遂行において、センターの理念に基づき迅速に正確な検査結果の報告を行わなければなりません。検体はバーコードで管理され検査を行っていますが、人為的に起こる検体の取り違い（バーコードで管理できない検体や分注された検体など）、用手法検査や再検結果などの誤入力や医療事故の要因となります。また、生理検査室や採血室等では患者様に氏名や生年月日を言っただき、患者取り違いミスによる医療事故防止に努めています。

中央検査部ではサンプリングから結果報告までの作業の標準化を行い、正確で迅速な検査業務の実施に努めています。

## 7. 検査部に対するご意見について

### (1) 患者さんからの「御意見・御要望・苦情」

「提案箱」に投函された患者さんからの「御意見・御要望・苦情」につきましては、当センターで集約されたのち、検査室で検討・対応を行い、当センターからの回答として掲示を行います。

### (2) 職員からの「申請・要望・意見・苦情」

「中央検査部・病理部・超音波検査部業務等に関する申請書・要望書」の提出があったものにつきましては、検査室で検討を行った後、申請者に回答させていただきます。

### (3) 口頭・電話・メール等で寄せられた「御意見・御要望・苦情」

患者さんおよび職員からの口頭・電話・メール等で寄せられた「申請・要望・意見・苦情」につきましては、検査室内で検討・対応を行います。

## 8. 臨床検査室構成と業務内容および業務時間

検査に関する問い合わせやアドバイスサービスを求められる場合は下記の担当部署に連絡してください。

平日 日常業務時間 8:30～17:15

平日 時間外（夜間） 17:15～翌 8:30

休日 24 時間対応

※平日時間外、休日は時間外検査項目のみの対応となります。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 11
			QM2/共通/035-15	

(1) 生化学免疫検査室 内線 2676

生化学検査は肝機能、腎機能等の検査及び血液ガス等を行っています。

- ① 免疫検査はウイルス関連検査、腫瘍マーカー、内分泌検査及びその他各種迅速キット検査を行っています。
- ② HbA1c 及び血糖の検査を行っています。
- ③ その他血中薬物濃度検査を行っています。

(2) 輸血検査室 内線 8399

輸血検査は輸血関連検査を行っています。

血液型、直接・間接クームス試験、不規則抗体検査及び交差適合試験を行っています。

(3) 血液検査室 内線 2675

血液検査は検体検査、形態学的検査及び患者検査を行っています。

- ① 検体検査は血球計数及び凝固・線溶系検査を行っています。
- ② 形態学的検査は白血球分類及び骨髓像を行っています。
- ③ 患者検査は出血時間検査を行っています。

(4) 一般検査室 内線 2674

一般検査は尿検査、便検査、髄液・穿刺液検査、赤血球沈降速度を行っています。

- ① 尿検査は一般定性、沈査及び妊娠反応を行っています。
- ② 便検査は潜血反応及び寄生虫検査を行っています。
- ③ 髄液・穿刺液の一般的性状の検査を行っています。
- ④ その他に赤血球沈降速度の検査を行っています。

(5) 微生物検査室 内線 5112

微生物検査は感染症診断のための微生物関連検査を行っています。

- ① 検出された病原菌の菌名同定、薬剤感受性検査を行っています。
- ② 病原体特定のための各種遺伝子検査を行っています。
- ③ 院内感染防止を目的とする「感染症情報レポート」を毎月開催される感染防止委員会に提出しています。
- ④ 院内で検出された分離菌は、菌名および薬剤感受性結果を「厚生労働省サーベランス事業 (JANIS)」「感染対策連携共通プラットフォーム (J-SIPHE)」に毎月報告しています。
- ⑤ ICT 活動へ情報の提供をしています。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 12
			QM2/共通/035-15	

(6) 生理検査室 内線 2653

生理検査は心電図検査、肺機能検査、脳波検査、脈波検査、筋電図検査、聴力検査、CPX、睡眠時無呼吸検査及びAABR検査を実施しています。

- ① 心電図検査は12誘導、15誘導、運動負荷心電図、LP心電図、ホルター心電図、長時間心電図、自律神経検査及び3分心電図を行っています。
- ② 肺機能検査は肺活量、努力肺活量、機能的残気量、クロージングボリューム、肺拡散能及び呼気一酸化窒素測定、呼吸抵抗試験（モストグラフ）を行っています。
- ③ 脳波検査は光刺激、過呼吸及び終夜脳波を行っています。
- ④ 脈波検査は血圧脈波及び24時間血圧測定を行っています。
- ⑤ 新生児の聴覚検査としてAABRを行っています。
- ⑥ 聴性脳幹誘発検査（ABR）、聴性定常反応検査（ASSR）を行っています。
- ⑦ 心肺運動負荷試験（CPX）を行っています。
- ⑧ 睡眠時無呼吸検査として、PSG及び簡易型睡眠時無呼吸検査を行っています。
- ⑨ 筋電図検査は、運動神経伝導速度（MCV）を行っています。

(7) 超音波検査部 内線 2659

超音波検査は腹部、心臓、泌尿器領域、産婦人科領域、血管領域、体表領域及びその他の超音波検査を行っています。

- ① 腹部超音波検査では、肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓・その他腸管等を観察します。
- ② 心臓超音波検査では、心臓の動き・大きさ・弁の状態・先天性異常の有無等を観察します。
- ③ 泌尿器科領域では、腎臓・膀胱・前立腺・陰嚢等を観察します。
- ④ 産婦人科領域では、子宮・卵巣・胎児等を観察します。
- ⑤ 血管領域では、頸動脈・腎動脈・下肢動脈・下肢静脈・その他血管を観察します。
- ⑥ 体表領域では、乳腺・頸部・皮膚などを観察します。
- ⑦ その他肝硬度測定等を行っています。

(8) 病理検査室 内線 7817、7819、7820

病理部は病理組織検査と細胞診検査を行っています。

- ① 診断のために採取された組織片の組織学的検索を行い、組織診断を行っています。
- ② 手術により摘除された腫瘍や病変臓器を肉眼的、さらに組織学的検索を加え、組織診断を行うとともに病変の進行度や手術の判定を行っています。
- ③ 手術中に迅速組織診断を行い、病変の性状の診断や切除断端検索を行い、手術方針の決定に参画します。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 13
			QM2/共通/035-15	

④ 擦過ないし穿刺して得られた細胞や喀痰、胸水、腹水、尿、髄液などに含まれる細胞について、細胞学的診断を行っています。

(9) 時間外検査 内線 8307

検体検査室は24時間対応です。実施している検査項目は、検査オーダー画面の時間外検査画面にあります。

(10) 外注

外注検査の問い合わせについて、平日時間外、休日は下記の営業所にお問い合わせください。

ビー・エム・エル（検体検査）	岐阜営業所	058(274)2241
エスアールエル（検体検査）	岐阜営業所	050(2000)4772
LSI メディエンス	岐阜営業所	058(269)3525

平日日勤帯の受付時間は、8:30～16:15です。16:15以降に提出された検体は、翌平日日勤帯の提出になります。

① 平日日勤帯の問い合わせ

ビー・エム・エル 内線 8161、エスアールエル 内線 2676

② 検査項目・検査容器に関する問い合わせ

ビー・エム・エル、エスアールエル検査総合案内または 15.9 外部委託検査（病理）をご参照ください。

## 9. 検体搬送

### 9.1 検体検査

(1) 搬送機使用の場合

- ① 機密性、耐久性のある容器で搬送してください。
- ② アンモニア検体は保冷して搬送してください。
- ③ 搬送機での細菌検体の搬送は禁止。

(2) 手搬送の場合

内容物が見えにくい、密閉できる容器で搬送してください。

(3) 採血後ただちに手搬送するもの

- ① EDTA 凝集の患者
- ② 超緊急O型輸血・ノークロス輸血時の血液型、交差血

※手搬送の際は事前に電話連絡をお願いします。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 14
			QM2/共通/035-15	

## 9.2 微生物検査

- (1) 日勤帯：搬送容器には耐久性のある密閉容器を使用し、微生物検査室まで手搬送してください。パスボックスに検体を提出し、「QF/微生/014 パスボックス検体提出台帳」に提出時間、提出本数、搬送者名を記載してください。
- (2) 日勤帯以外：検体検査室にて細菌検体を預かります。搬送者は「QF/微生/063 細菌検体受領・搬送記録簿」、「QF/微生/064 血液培養ボトル受領・搬送記録簿」に受領時間、科・病棟、患者氏名、検体数、搬送者欄に記載した後、当直者に検体を渡してください。

## 9.3 病理検査

病理部まで手搬送してください。

ホルマリン漏れによる汚染を防ぐため、検体を検体搬送用容器やビニール袋に入れる等して搬送してください。ホルマリン充填されたタッパーに入った検体は、台車等を用いての運搬が望ましいです。

個人情報保護のため、検体の可視化を避けて搬送を行ってください。

搬送者は提出の際、「検体受領記録簿」の搬送者名欄に記入してください。

## 10. パニック値/報告異常値の定義・報告手順

### 10.1 パニック値

生命が危ぶまれるほどの危険な状態にあることを示唆する異常値。

### 10.2 報告異常値

医師に報告が必要であると設定した検査値。

### 10.3 検体検査

#### 10.3.1 パニック値

検体検査	パニック値	
	以下	以上
K	2.0 mmol/L	7.0 mmol/L(溶血なし)
血糖	30 mg/dL	500 mg/dL
Hb	5.0 g/dL	-

血液ガス検査	パニック値			
	動脈血、動圧血		静脈血	
	以下	以上	以下	以上
c tHb	血液検査の基準に準ずる		血液検査の基準に準ずる	
c K <sup>+</sup>	生化学検査の基準に準ずる		生化学検査の基準に準ずる	
c Glu				

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 15
			QM2/共通/035-15	

### 10.3.2 報告異常値

生化学検査	報告異常値	
	以下	以上
Na	119mmol/L	160mmol/L
K	2.4mmol/L	6.5mmol/L
Ca	7.0mg/dL	12.0mg/dL
BUN	-	100mg/dL
クレアチニン	-	3.0mg/dL
アンモニア	-	400 μg/dL
血糖(成人)	50mg/dL	-
血糖(乳児)	40mg/dL	400mg/dL
血糖(新生児)	30mg/dL	200mg/dL
アンハウント・ビリルビン	-	0.8 μg/dL
Mg	-	10.0 mg/dL
AST	-	1000 U/L
ALT	-	1000 U/L
LD	-	1000 U/L
CK	-	1000 U/L

血液ガス検査	報告異常値			
	動脈血、動圧血		静脈血	
	以下	以上	以下	以上
pH、pH(T)	7.200	7.600	-	-
pO <sub>2</sub> 、pO <sub>2</sub> (T)	40mmHg	-	-	-
pCO <sub>2</sub> 、pCO <sub>2</sub> (T)	20mmHg	70mmHg	-	-
c tHb	血液検査の基準に準ずる		血液検査の基準に準ずる	
c Na <sup>+</sup>	生化学検査の基準に準ずる		生化学検査の基準に準ずる	

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 16
			QM2/共通/035-15	

免疫検査	報告異常値
BNP	2902pg/ml超過
NT pro BNP	35000pg/ml超過
トロポニンI	+(0.0262ng/ml以上)
SARS-CoV2	±(1.0~10.00 pg/ml)
	+(10.00 pg/ml以上)
HIV	+(1.0S/CO以上)
HTLV-1	+(1.0S/CO以上)
AFP	1000ng/ml以上
CEA	1000ng/ml以上
CA19-9	1000U/ml以上
PSA	50ng/ml以上
SCC	5.0 ng/ml以上
CA125	500U/ml以上
CA15-3	100U/ml以上
PIVKA-II	1000mAU/ml以上

血液検査	報告異常値	
	以下	以上
白血球	1000/ $\mu$ L	50000/ $\mu$ L
ヘモグロビン	7.0 g/dL	5.1 g/dL
血小板	30000/ $\mu$ L	-
PT	-	INR : 4.0
フィブリノゲン	100mg/dL	-
血液像	-	芽球 : 1%

一般検査	報告異常値	
	以下	以上
尿沈渣	-	異型細胞 : 1未満/HPF

輸血検査	報告異常値
ABO・Rh(D)血液型	前回値不一値、判定保留
不規則抗体検査	+ (ただし、当日輸血予定とノークロス支給後に限る)
直接クームス試験	+ (ただし、当日輸血予定とノークロス支給後に限る)
間接クームス試験	+ (ただし、新生児の母児血液型不適合妊娠症例に限る)

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 17
			QM2/共通/035-15	

### 10.3.3 パニック値/報告異常値となった際の報告手順

#### ・パニック値

オーダー医に電話連絡および電子カルテに記載をする。オーダー医の電子カルテに「ToDo 赤くじら」での報告も自動で実施される。オーダー医に連絡が取れない場合、原則以下のとおり対応を行う。

- ①平日日勤帯（8:30～17:15）各診療科部長に連絡し、部長不在の場合は部長代理医に連絡。
- ②休日夜間（土日・祝祭日および夜間 17:15～8:30）：病棟等に医師の在院の有無、患者の状態を確認した後、必要に応じて RRS (Rapid Response System：内線 8888) を発動。その際、病棟看護師には RRS を発動させる旨を報告する。病棟等を確認した際に、パニック値が出ることが想定されている患者と判明した場合、RRS の発動は行わず、カルテにパニック値の確認と報告をした旨の記載を行う。

#### ・報告異常値

検体検査ではオーダー医に電子カルテにて「ToDo 赤くじら」で自動報告される。

輸血検査では前回値を確認し、必要に応じてオーダー医に連絡する。

コロナ抗原検査の報告手順に関しては、ICT との話し合いにより、感染流行状況・社会的情勢等を鑑み、随時報告手順を構築することとする。

## 10.4 微生物検査

### 10.4.1 パニック値

血液・髄液・羊水からの微生物検出

### 10.4.2 報告異常値

- (1) 結核菌群またはそれを疑う抗酸菌が陽性
- (2) 薬剤耐性菌の新規検出
- (3) 食中毒関連微生物の検出
- (4) 経路別予防策が必要となる微生物の検出
- (5) 感染症法で届出義務のある微生物の検出

### 10.4.3 パニック値/報告異常値となった際の報告手順

- (1) パニック値報告は「外/共通/041 岐阜県総合医療センター 院内感染対策マニュアル」に記載されている「血液培養陽性の報告体制」に準じて行う。
- (2) 報告異常値は、外来患者の場合は主治医に電話もしくはメールにて連絡する。入院患者の場合は、病棟師長（不在の場合は代行もしくはリーダー）には電話連絡、主治医と感染対策部師長、感染症内科部長には電話もしくはメールにて連絡する。

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 18
			QM2/共通/035-15	

## 10.5 生理検査

### 10.5.1 パニック値/報告異常値

検査項目	パニック値	報告異常値
心電図	急性心筋梗塞、VF、VT、R on T、テント状T波	狭心症、R-R間隔が3.0秒以上、VPC3連発以上で危険と判断されるもの、頻脈（160bpm以上）、徐脈（40bpm以下）、3度房室ブロック、高度房室ブロック、洞房ブロック（40bpm以下）、ペースメーカー不全
負荷心電図		
ホルター心電図		
肺機能	呼出時のふらつきや失神、喘息発作時、激しい気道攣縮	該当なし
脳波	検査室での大発作（強直間代発作）	サプレッション・バースト、ヒプスアリスミアを疑わせる脳波、周期性同期性放電（PSD）、三相波、異常脳波の頻発
心肺運動負荷試験	呼吸困難、胸痛、顔面蒼白、失神、著明な血圧低下、VF・VTの出現	明らかなST低下またはST上昇（2mm以上）、普段見られないVPC2連発・3連発の出現、Af・完全左脚ブロックの新規出現、徐脈（40bpm以下）、2-3度房室ブロック新規出現

	負荷前	負荷中
負荷心電図中止基準	<p>◎絶対禁忌</p> 急性心筋梗塞発症早期 不安定狭心症 コントロール不良の不整脈（心室頻拍、RonT現象、異常な徐脈） 急性あるいは重症心不全 急性肺塞栓または肺梗塞 解離性大動脈瘤などの重篤な血管病変	<p>◎自覚症状</p> 患者の中止要請 胸痛を訴えた場合 強い呼吸困難・疲労
	<p>◎相対禁忌</p> 左冠動脈主幹部の狭窄（ST低下など） 中等度の狭窄弁膜症 高度な電解質異常 重症高血圧症 頻脈性不整脈または徐脈性不整脈 閉鎖性肥大型心筋症など流出路狭窄 運動負荷が十分行えない精神的・身体的障害例 高度房室ブロック	<p>◎他覚症状</p> ふらつき ろうばい 蒼白 チアノーゼ 嘔気 欠伸その他の末梢循環不全症状
	<p>◎その他</p> 心電図モニターが正常に作動しないとき	<p>◎不整脈（小児循環器のみ）</p> VT（心室頻拍）、VF（心室細動） RonT現象 連続する心室性2段脈・3段脈 30%以上の心室性期外収縮 2度・3度房室ブロック 脚ブロックの出現 異常な徐脈

### 10.5.2 パニック値/報告異常値となった際の報告手順

- (1) パニック値：担当医に電話連絡する。担当医に連絡がとれない場合は、担当診療科の部長に連絡する。連絡後、その旨（報告内容、その後の患者の措置）をカルテに記す。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 19
			QM2/共通/035-15	

載する。

- (2) 報告異常値：前回値を確認し、必要に応じて担当医に電話連絡する。連絡後、その旨（報告内容、その後の患者の措置）をカルテに記載する。

## 10.6 超音波検査

### 10.6.1 パニック値/報告異常値

検査項目	パニック値	報告異常値
心臓超音波検査	診断のついていない急性心筋梗塞 仮性瘤 浮遊型血栓 stanford A型大動脈解離 心タンポナーデ 心破裂 心停止	胸部大動脈径60mm以上
腹部超音波検査	-	初回発見時かつ結果説明までの期間が1か月以上空き、悪性を強く疑う所見の場合
腎臓、膀胱、前立腺超音波検査		
表在その他超音波検査		
婦人科超音波検査		
乳腺超音波検査	-	初回発見時かつ結果説明までの期間が1か月以上空き、カテゴリー5を強く疑う所見の場合
陰嚢超音波検査	精巣捻転の初回発見時	-
頸動脈超音波検査	注意すべきプラーク（可動性を伴うプラーク、急速増大を示すプラーク、形態変化を示すプラーク、広範囲な低輝度領域を伴うプラーク、繊維被膜の菲薄化を認めるプラーク、潰瘍形成を示すプラーク） 頸動脈解離の初回発見時	-
下肢静脈超音波検査	浮遊型急性期深部大腿静脈血栓	-
下肢動脈超音波検査	-	急性動脈閉鎖症、可動性を認めるプラーク及び血栓の初回発見時
腎動脈超音波検査	腹部大動脈解離、腎動脈解離の初回発見時	-
その他血管超音波検査	予期していない血管解離、大動脈瘤破裂	腹部大動脈径50mm以上
胎児超音波検査	-	致命的異常 （子宮内胎児死亡、腎無形性、無脳症） 2周以上の頸部臍帯巻絡
ポータブル超音波検査	項目に応じて対応する	項目に応じて対応する

### 10.6.2 パニック値/報告異常値となった際の報告手順

- (1) パニック値：担当医に電話連絡する。担当医に連絡がとれない場合は、担当診療科の部長に連絡する。連絡後、その旨（報告内容、その後の患者の措置）をカルテに記載する。
- (2) 報告異常値：前回値を確認し、必要に応じて担当医に電話連絡する。連絡後、その旨（報告内容、その後の患者の措置）をカルテに記載する。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 20
			QM2/共通/035-15	

## 10.7 病理検査

### 10.7.1 病理検査報告（組織診断・細胞診断）における報告異常値

- (1) 臨床医と病理医との見解が乖離する場合（臨床診断は良性だが病理診断が悪性であった場合など）
- (2) 結果報告の遅れにより、患者へ不利益が生じる場合（治療方針が左右される場合など）
- (3) 術中迅速検査において結核と診断された場合

### 10.7.2 パニック値/報告異常値となった際の報告手順

病理医より担当医に、原則電話にて連絡する。担当医に連絡がとれない場合は、担当診療科の部長に連絡する。

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 21
			QM2/共通/035-15	

## 11. 検体検査

検体は直ちに提出。例外や注意事項は備考を参照。

検体提出は搬送機を使用。血液ガス・アンモニア・緊急検体提出時には必ず電話連絡してください。検査追加する際は、電話で追加可能か確認してからオーダーし、検査ラベルを送付してください。オーダー画面で「！」がついている項目は保険未収載検査です。

### 11.1 検査項目

#### 11.1.1 生化学

時間外は電話連絡の上で搬送機使用。

検査項目	検査材料	容器	採取量	測定方法	所要時間	追加検査可能期間	基準値	報告単位	備考
Na	血清 血漿	黄分離有 標分離有 緑ペリン	3.0mL	イオン選択性電極(ISE)方式	1時間	5日	138-145	mmol/L	
K				イオン選択性電極(ISE)方式			3.6-4.8	mmol/L	溶血↑
Cl				イオン選択性電極(ISE)方式			101-108	mmol/L	
Ca				酵素法			8.8-10.1	mg/dL	
P				酵素法			2.7-4.6	mg/dL	
Fe				Nitroso-PSAP法			40-188	μg/dL	溶血↑
Mg				酵素法			1.7-2.6	mg/dL	
血中浸透圧				氷点降下法			275-290	mOsm/kg	
TP				ビウレット法			6.6-8.1	g/dL	
ALB				BCP改良法			4.1-5.1	g/dL	
T-BIL				酵素法			0.4-1.5	mg/dL	
D-BIL				酵素法			0.0-0.2	mg/dL	
ALP(IFCC)				IFCC勧告法			38-113	U/L	
AST				JSCC勧告法			13-30	U/L	溶血↑
ALT				JSCC勧告法			男性10-42 女性7-23	U/L	
LD(IFCC)				IFCC勧告法			124-222	U/L	溶血↑
γ-GT				JSCC勧告法			男性13-64 女性9-32	U/L	
ChE				JSCC勧告法			男性240-486 女性201-421	U/L	
CK				JSCC勧告法			男性59-248 女性41-153	U/L	
CKMB				免疫阻害法			4-12	U/L	
AMY				JSCC勧告法			44-132	U/L	
P-AMY				免疫阻害法			16-52	U/L	
UA				ウリカーゼPOD法			男性4.0-7.0 女性2.7-5.7	mg/dL	
BUN				UV法(ウレアーゼGLDH)			8-20	mg/dL	
クレアチニン				酵素法			男性0.65-1.07 女性0.46-0.79	mg/dL	
eGFR(18歳以上)				-			-	mL/min	
FIB-4 index				-			-	-	
24hクリアランス(補正値)				-			-	93-238	L/day/1.73m <sup>2</sup>
TC				コレステロール酸化酵素法			130-219	mg/dL	
TG				遊離グリセロール消去酵素法			30-149	mg/dL	
HDL-C	選択的可溶化法	40-90	mg/dL						
LDL-C	選択的可溶化法	70-139	mg/dL						
RPRラテックス	ラテックス比濁法	(-) 1.0未満		※1					
TPLA	ラテックス比濁法	(-) 0.5COI未満							
IgA	免疫比濁法	93-393	mg/dL						
IgM	免疫比濁法	男性33-183 女性50-269	mg/dL						
IgG	免疫比濁法	861-1747	mg/dL						
C3	免疫比濁法	73-138	mg/dL						
C4	免疫比濁法	11-31	mg/dL						

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 22
			QM2/共通/035-15	

検査項目	検査材料	容器	採取量	測定方法	所要時間	追加検査可能期間	基準値	報告単位	備考					
CRP	血清 血漿	黄分離有 権分離有 緑ペリン	3.0mL	ラテックス比濁法	1時間	5日	0.00-0.14	mg/dL						
プレアルブミン				免疫比濁法			男性23-42	mg/dL						
MMP-3				免疫比濁法			男性22-34	ng/mL						
Zn				直接法			男性36.9-121	μg/dL						
フェリチン				ラテックス凝集比濁法(LIA法)			女性17.3-59.7							
グリコアルブミン				酵素法			80-130	%						
KL-6				ラテックス免疫比濁法			男性:14.4-303.7 女性:4.1-120.2	U/mL						
SP-D				ラテックス免疫比濁法			男性:11.8-16.0	ng/mL						
アンモニア				全血			緑ペリン	2.0mL	指示薬法	30分以内	-	12-66	μg/dL	未冷して即検出
血糖	灰血糖	1.0mL	アンペロメトリー法		30分	-	73-109	mg/dL						
HbA1c			HPLC法			-	4.9-6.0	%						
血糖負荷(食前・後)	全血	灰血糖	1.0mL	アンペロメトリー法		-	-	mg/dL						
血糖負荷(時間帯)				アンペロメトリー法	-	-	mg/dL							
バンコマイシン	血清	赤分離なし	2.0mL	ラテックス凝集比濁法	1時間	-	-	μg/mL						
ジゴキシシン				ラテックス凝集比濁法		-	-	ng/mL						
尿中Na	新鮮尿	尿スピッツ	5.0mL	イオン選択性電極(ISE)方式	1時間	2日	-	-	mmol/L					
尿中K				イオン選択性電極(ISE)方式			-	-	mmol/L					
尿中Cl				イオン選択性電極(ISE)方式			-	-	mmol/L					
尿中P				酵素法			-	-	mg/dL					
尿中Ca				酵素法			-	-	mg/dL					
尿中浸透圧				氷点降下法			-	50-1300	mOsm/kg					
尿中UA				ウリカーゼPOD法			-	-	mg/dL					
尿中BLN				UV法(ウレアーゼGLDH)			-	-	mg/dL					
尿中ルフィン				酵素法			-	-	mg/dL					
尿中AMY				JSCC勧告法			-	-	IU/h					
尿蛋白一日量				ピロガロールレッド法			-	0.05-0.15	g/day					
尿アルブミン一日量				免疫比濁法			-	30.00未満	mg/day					
尿糖一日量				ヘキソキナーゼ法			-	0.03-0.30	g/day					
随時尿蛋白				ピロガロールレッド法			-	0.05-0.15	g/gCRE					
随時尿アルブミン				免疫比濁法			-	30.00未満	mg/gCr					
腹水ALB				腹水				1.0mL	BCP改良法	1時間	2日	-	g/dL	
腹水LD									IFCC勧告法			-	IU/L	
胸水ALB				胸水				1.0mL	BCP改良法	1時間	2日	-	g/dL	
胸水LD									IFCC勧告法			-	IU/L	
胸水糖	ヘキソキナーゼ法	-	-	mg/dL										
透析液Na	透析液	滅菌スピッツ	1.0mL	イオン選択性電極(ISE)方式	1時間	2日	-	mmol/L						
透析液K				イオン選択性電極(ISE)方式			-	mmol/L						
透析液Cl				イオン選択性電極(ISE)方式			-	mmol/L						
透析液浸透圧				氷点降下法			-	-	mOsm/kg					
透析液Ca				酵素法			-	-	mg/dL					
胆汁AMY				胆汁				5.0mL	JSCC勧告法	-	-	IU/L		
ドレン排液AMY				ドレン廃液				5.0mL	JSCC勧告法	-	-	IU/L		
PET排液血糖	PET廃液		5.0mL	ヘキソキナーゼ法	-	-	μg/mL							
PET排液CRE				酵素法	-	-	μg/mL							
CAPD液 BUN	CAPD液		0.6mL	UV法(ウレアーゼGLDH)	-	-	mg/dL							
CAPD液 クレアチニン				酵素法	-	-	mg/dL							
CAPD液 Glu				ヘキソキナーゼ法	-	-	mg/dL							
血液ガス(動脈)	全血	シリンジ・キャピラリー	0.5mL	電位差測定法、その他	30分以内	-	-	-						
血液ガス(静脈)						-	-	-						
血液ガス(動圧)						-	-	-						
血液ガス(臍帯血)						-	-	-						
アポAⅠ・BⅡリポタン	血漿	マイクロベクトリットチューブ	20μL	酵素法	30分以内	-	-	μg/dL						

※1 RPR ラテックスは必要に応じて、定量オーダーも可能。

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 23
			QM2/共通/035-15	

### 11.1.2 免疫

検査項目	検査材料	容器	採取量	測定方法	所要時間	追加検査可能期間	基準値	報告単位	備考	
HIV	血清 血漿	黄分離有 機分離有 緑いリン	3.0mL	CLEIA法	1時間	5日	(-)1.0未満	C. O. I		
HTLV1							(-)1.0未満	C. O. I		
HBs抗原							(-)0.005未満	IU/mL		
HBs抗体							10.0未満	mIU/mL		
HBe抗原							(-)1.0未満	C. O. I		
HBe抗体							60未満	%		
HbC抗体							(-)1.0未満	C. O. I		
HCV抗体							(-)1.0未満	C. O. I		
HBeAg							(-)2.1未満	LogU/mL		
プロホロチニン							4時間	0.5未満	ng/mL	
AFP							5日	10.0以下	ng/mL	
CEA								5.00以下	ng/mL	
CA19-9								37.00以下	U/mL	
CA125								35.0以下	U/mL	
CA15-3								27.0以下	U/mL	
PSA								4.00以下	ng/mL	
PIVKA-II								40.0以下	mAU/mL	
シテラ								2.08以下	ng/mL	
SCC	1.5未満	ng/mL								
HCG定量(血清)	5未満	mIU/mL								
Cへアチド	1.00-3.00	ng/mL								
インリン	2.0-10.0	μIU/mL	溶血↓							
BNP	血漿	濃紫EDTA	2.0mL	CLIA法	1時間	4時間		18.4以下	pg/mL	溶血↓
トポニンI	濃紫EDTA 黄分離有 機分離有	0.0262未満						ng/mL		
NT-proBNP		125.0以下	pg/mL							
可溶性IL-2レセプター	血漿 血清	黄分離有 機分離有 緑いリン	3.0mL	CLEIA法	1時間	5日		156.6-474.5	U/mL	
TSH								0.541-4.261	μIU/mL	
FT3								2.39-4.06	pg/mL	
FT4							0.76-1.65	ng/dL		
TSH負荷							-	μg/mL		
Cへアチド負荷							-	μg/mL		
インリン負荷							-	μg/mL		
Cへアチド(蓄尿)							蓄尿	尿スレップ	5.0mL	CLIA法
腹水AFP	腹水	滅菌スレップ	1.0mL	CLIA法	2日	-	ng/mL			
腹水CEA						-	ng/mL			
腹水CA19-9						-	U/mL			
胸水AFP	胸水	滅菌スレップ	1.0mL	CLIA法	2日	-	ng/mL			
胸水CEA						-	ng/mL			
胸水CA19-9						-	U/mL			
SARS-CoV-2抗原	鼻咽頭ぬぐい液	専用容器	-	CLEIA法	1時間	-	(-)1.00未満	pg/mL		
インフルエンザウイルス抗原A型B型						-	(-)1.0未満	C. O. I		
トリノキット	血清	赤分離なし	2.0mL	CLIA法	1時間	-	-	μmol/L		
クオリアス	全血	濃紫EDTA	2.0mL	CLEIA法	1時間	-	-	ng/mL		
シコロリン						-	-	ng/mL		
IGG	血清	黄分離有	500μL	比色法	30分	-	10以下	%		
デングウイルス抗原抗体定性	全血 血清	紫EDTA 黄分離有	0.5mL	4/クオリアス法	5分	-	(-)	-		
インフルエンザウイルス抗原抗体定性	鼻咽頭ぬぐい液	共用容器	-			-	(-)	-		
アデノウイルス抗原抗体定性(鼻腔)			-			-	(-)	-		
アデノウイルス抗原抗体定性(結膜)	角結膜ぬぐい液	-	-			(-)	-			
ヒトメーモウイルス抗原抗体定性	鼻咽頭ぬぐい液	共用容器	-			-	(-)	-		
RSウイルス抗原抗体定性			-			-	(-)	-		
A群β溶連菌迅速試験定性	鼻咽頭ぬぐい液	専用容器	-			-	(-)	-		
SIGNIFY	新鮮尿	尿スレップ	1.0mL			15分	-	(-)	-	
(1-3) -β-Dグロブリン	血漿	β-D採血管	2.0mL	比濁時間分析法	120分	-	(-)11.0以下	pg/mL		

※1 SIGNIFY ではアンフェタミン類・バルビツール酸類・ベンゾジアゼピン類・コカイン系麻薬・大麻・MDMA・モルヒネ系麻薬・オキシコドン類・フェンシクリジン・プロポキシフェン類・三環系抗うつ剤の判定ができます。

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号 QM2/共通/035-15	Page 24

### 11.1.3 輸血

検査項目	検査材料	容器	採取量	測定方法	所要時間	追加検査可能期間	基準値	報告単位	備考
血液型	血液	紫EDTA	2.0mL	カラム凝集法 試験管法	当日	-	-	-	交差血と同時採血不可
交差試験	血液	紫EDTA大	5.0mL	試験管法 カラム凝集法 (間接抗グロブリン法)		-	-	-	血液型と同時採血不可
不規則抗体スクリーニング	血液	紫EDTA大	5.0mL	試験管法・カラム凝集法		-	-	-	
直接クームス試験	血液	紫EDTA大	2.0mL	試験管法・カラム凝集法		-	-	-	
間接クームス試験	血液	紫EDTA大	5.0mL	試験管法・カラム凝集法		-	-	-	

### 11.1.4 血液

検査項目	検査材料	容器	採取量	測定方法	所要時間	追加検査可能期間	基準値	報告単位	備考
白血球数	全血	紫EDTA	2mL	電気抵抗法	30分	6時間以内	3.3-8.6×10 <sup>9</sup>	×10 <sup>9</sup> /μL	
赤血球数				電気抵抗法			男: 4.35-5.55×10 <sup>6</sup> 女: 3.86-4.92×10 <sup>6</sup>	×10 <sup>6</sup> /μL	
ヘモグロビン濃度				シアンメトヘモグロビン法			男: 13.7-16.8 女: 11.6-14.8	g/dL	
ヘマトクリット値				RBCおよびMCVより計算			男: 40.7-50.1 女: 35.1-44.4	%	
MCV				電気抵抗法			83.6-98.2	fL	
MCH				RBCおよびHtより計算			27.5-33.2	pg	
MCHC				HbおよびHtより計算			31.7-35.3	%	
血小板数				電気抵抗法			158-348×10 <sup>3</sup>	×10 <sup>3</sup> /μL	※1
血液像				フローサイトメトリー法			neu(38.5-80.5) (seg(38.0-74.0) stab(0.5-6.5)) lym(16.5-49.5) mono(2.0-10.0) eosin(0.0-8.5)	%	
網赤血球				超生体染色			8-22	%	
幼若血小板比率 (IPF)	フローサイトメトリー法	3前後	%	※2					
ALP染色	全血 骨髓液	紫EDTA シリンジ	-	朝長法	1日	-	170-370	score	
ペルネグゼ染色				DAB法	1-4日		設定なし	-	
鉄染色				ベルリン青法			0-3%	siderocyte%	
エステラーゼ染色				鏡検法			15-60%	sideroblast%	
骨髄像	骨髄液	シリンジ	-	鏡検法			設定なし	-	
出血時間Duke法	-	-	-	Duke法	10分		1-5	分	※3
PT	全血	チトラート	1.8mL	凝固時間法	30分	4時間以内	70-130	%	※4
APTT				凝固時間法			24-34	秒	
フィブリンゲン定量				凝固時間法			200-400	mg/dL	
FDP				ラテックス免疫比濁法			0-5.0	μg/mL	
Dダイマー				ラテックス免疫比濁法			1.0以下	μg/mL	
ATIII				合成基質法			80-130	%	
クロスミキシング				凝固時間法 (APTT)			3時間	設定なし	
赤血球浸透圧抵抗試験	ヘパリン血 脱フィブリン化血	シリンジ	5mL	Parport法	2日	-	設定なし	-	※6
鼻汁エロジン	鼻汁	なし	-	鏡検法	2時間	-	(-)	-	※7
便中好酸球	糞便	なし	-	鏡検法	2時間	-	(-)	-	※7

- ※1 EDTA 凝集患者は日勤帯は中央採血室で採血または手搬送。当直帯は手搬送。
- ※2 IPF の基準値は3%前後とされているが、確立された基準値は存在しない。
- ※3 技師が実施。
- ※4 採血規定量厳守。
- ※5 採血規定量厳守。結果報告はスキャナにてグラフを取込み。
- ※6 準備のため検査実施2日前までに連絡必要。
- ※7 検体を塗布したスライドガラスを提出。

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 25
			QM2/共通/035-15	

### 11.1.5 一般

検査項目	検査材料	容器	採取量	測定方法	所要時間	追加検査可能期間	基準値	報告単位	備考							
尿定性試験	新鮮尿	尿スピット	10mL	指示薬呈色反応	30分	-	-	-								
ブドウ糖				グルコースオキシダーゼ法			-									
蛋白質				蛋白尿差法			-									
ビリルビン				ジアンコップリング法			-									
ウロビリノーゲン							±									
pH				pH指示薬法			5.0-7.5									
潜血				ヘモグロビン接触活性法			-									
亜硝酸塩				グリース法			-									
白血球				白血球エステラーゼ活性法			-									
比重				陽イオン抽出法			1.005-1.030									
クレアチニン				キレート競合法			-									
ケトン体				ニトロプルシドナトリウム法			-									
尿沈渣(機器測定)				新鮮尿			尿スピット			10mL	フローサイトメトリー法	30分	-	WBC, RBC 4以下	/HPF	
赤血球														4以下	/HPF	
白血球														4以下	/HPF	
上皮細胞	-	/HPF														
円柱	-	/LPF														
細菌	-	-														
尿沈渣(目視)	新鮮尿	尿スピット	10mL		鏡検法	30分		-	WBC, RBC 4以下					/HPF		
赤血球									4以下					/HPF		
白血球									4以下					/HPF		
上皮細胞									-					/HPF		
円柱									-					/LPF		
細菌									-					-		
真菌									-					-		
塩類									-					-		
結晶									-					-		
その他細胞				-			/HPF									
尿外観				光学法、目視			30分		-	設定なし	-	-				
妊娠反応 定性				5mL			金コロイド法		30分	-	設定なし	-				
肺炎球菌抗原				5mL			イムノクロマトグラフィ法		30分	-	(-)	-				
レジオネラ抗原				5mL			イムノクロマトグラフィ法		30分	-	(-)	-				
便寄生虫卵塗抹法				糞便			便カップ		指頭大	鏡検法	30分	-	(-)	-		
便潜血(酵素法)	金コロイド比色法	30分	-		(-)	-										
便脂肪染色	スダンIII染色法	30分	-		(-)	-										
髄液検査一般	髄液	滅菌スピット	3mL	目視、計算盤法	30分	-	-	-								
外観							無色透明	-								
細胞数							0-5	/μL								
N/L比							-	-								
髄液蛋白							3mL	ビロガロールレッド法		30分	-	10-35	mg/dL			
髄液糖							3mL	ヘキソキナーゼ法		30分	-	50-80	mg/dL	※1		
髄液赤血球数							3mL	計算盤法		30分	-	設定なし	個/μL			
髄液LD							3mL	IFCC法		30分	-	設定なし	IU/L			
髄液CK							3mL	JSCC法		30分	-	設定なし	IU/L			
穿刺液検査一般							胸水 腹水 心臓液 CAPD液 関節液	滅菌スピット		3mL	目視、計算盤法	30分	-	設定なし	-	
性状	漿液性	-														
色調	無色	-														
混濁	(-)	-														
繊維素	(-)	-	※2													
細胞数	-	-														
結晶(関節液)	(-)	-														
蛋白(穿刺液)	3mL	ビロガロールレッド法	30分	-	設定なし	g/dL										
血液沈降速度	全血	モノセッド	1.3mL	westergren法	60分	-			男：2-10 女：3-15					mm		
尿糖 負荷	新鮮尿	尿スピット	10mL	試験紙法	30分	-			設定なし					-		
ノロウイルス迅速	希釈便	専用容器	固形：25-50mg 液状：25-50μL	イムノクロマトグラフィ法	30分	-	(-)	-								
ロタウイルス迅速					30分	-	(-)	-								

※1 髄液糖は参考値。

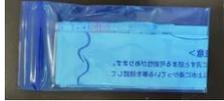
※2 繊維素出現の際は細胞数参考値。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30
		第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号
			QM2/共通/035-15
			Page 26

## 11.2 容器一覧

No.	容器名称	添加物 キャップ色等	形式見本
1	黄分離有	血清分離剤 黄	
2	灰血糖	血糖検査用 フッ化ナトリウム 灰	
3	緑ヘパリン	ヘパリンリチウム 緑	
4	紫EDTA	EDTA 薄紫	
5	黒チトラート	クエン酸ナトリウム 黒	
6	1mL黒チトラート	クエン酸ナトリウム 黒	
7	濃紫EDTA	EDTA 濃紫	
8	濃紫EDTA大	EDTA 紫	
9	赤分離無し	ブレイン 赤	
10	亜鉛採血管	濃青	
11	バキュテック	クエン酸ナトリウム 橙	

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 27
			QM2/共通/035-15	

No.	容器名称	添加物 キャップ色等	形式見本
12	ヘパリン毛細管	ヘパリン	
13	シリンジ	ヘパリン	
14	黄マイクロティナー	血清分離剤 黄	
15	緑マイクロティナー	ヘパリン 血漿分離剤 薄緑	
16	薄紫マイクロティナー	EDTA 薄紫	
17	赤マイクロティナー	プレイン 赤	
18	チトラートマイクロティナー	クエン酸ナトリウム 黒	
19	尿スピッツ	インナーキャップ	
20	滅菌スピッツ	オーバーキャップ	
21	COVID-Ag採取容器	-	
22	イムノクロマト採取容器	-	
23	A群β溶連菌採取容器	-	
24	酵素法容器	-	
25	マイクロマトリットチューブ*	-	
26	インセパック-E-ヘパリンNA (エンドトキシン) (エンドトキシン定量β-D-グルクタン)	ヘパリン	
27	権分離有	血清分離剤 権	

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 28
			QM2/共通/035-15	

### 11.3 結果に影響を与える要因

#### (1) 個体内変動

変動要因	変動検査項目
日内変動	朝>夜 : Fe, UA
	昼>夜 : , K, BUN
	夜>昼 : ALB, TP, AMY
食事	食後>空腹時 : 血糖, TG, インスリン, ALP
運動	運動後>運動前 : CK, AST, LDL, HDL, Cre, , WBC
体位	立位>座位 : TP, ALB, ALT, AST
	臥位>立位 : BNP
妊娠	上昇 : ALP, (胎盤性) , LD, TC, HDL血沈, Fib, CRP
	低下 : TP, ChE, ALB, Hb, RBC, Fe, フェリチン
その他	性周期, 季節差

#### (2) 個体間変動

変動要因	変動検査項目
性差	男>女 : TP, D-Bil, ALP, $\gamma$ -GT, CK, BUN, Cre, UA, TG, RBC, Hb, HCT, Fe, フェリチン
	男<女 : HDL-C, IgM
年齢	幼児>成人 : ChE, AST, ALT, LD, CK, Ca, IP, ALP
	幼児<成人 : TP, ALB, 免疫グロブリン, AMY, TC, BUN, Cre, UA, Hb
	思春期高値 : ALP
	閉経後高値 : TC, TG, ALP, UA
生活環境	高脂肪食による高値 : TC, LDL, TG
生活習慣	高蛋白食による高値 : BUN, ALB
	核・核酸を含む食事による高値 : UA
	飲酒により高値 : $\gamma$ -GTP, TC, TG, AST, ALT, UA
	喫煙により高値 : WBC, CRP, Fib, CEA
	喫煙により低値 : HDL
	高地居住による高値 : Hb
その他	遺伝的個体差, 人種差, 職業等

#### (3) 検体性状による変動

変動要因	変動検査項目
溶血	偽高値 : K, LD, AST, P, Mg, Zn
	偽低値 : インスリン, BNP
乳び	測定結果の信頼性を保証しかねる : 血算, フィブリノゲン

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 29
			QM2/共通/035-15	

#### (4) 検体採取による変動

検査項目	変動要因	対処法
凝固検査	抗凝固剤 (3.2%クエン酸Na) 過剰：凝固時間延長	規定量採取
	抗凝固剤 (3.2%クエン酸Na) 不足：凝固時間短縮	
赤血球沈降速度	抗凝固剤 (3.2%クエン酸Na) 過剰：亢進	規定量採取
	抗凝固剤 (3.2%クエン酸Na) 不足：抑制	
アンモニア	室温放置：偽高値	直ちに冷却搬送
尿定性	室温放置：色調・混濁；濃黄褐色化・混濁増強	速やかに提出
	pH；アルカリ化 ブドウ糖・ウロビリノーゲン・ケトン体；減少 潜血反応；やや亢進、やがて陰性化 亜硝酸塩；やや増加、やがて陰性化 沈渣成分；崩壊、観察困難	
尿沈渣	蛋白質：偽陽性；アルカリ尿 (pH8以上)、逆性せっけん・薬物混入、高濃縮尿 偽陰性；BJP、強酸性尿	適切な採取
	ブドウ糖：偽陽性；酸性化物質、強酸性尿 偽陰性；ビタミンC大量摂取	
	潜血反応：偽陽性；細菌尿、酸化剤混入、高度の白血球尿 偽陰性；ビタミンC大量摂取、高比重尿、高蛋白尿	
	白血球：偽陰性；500mg/dL以上のブドウ糖、300mg/dL以上の蛋白質、 強酸性尿、高比重尿	
	ビリルビン：偽陽性；ウロビリノーゲン 偽陰性；ビタミンC、亜硝酸塩	
	ウロビリノーゲン：偽陽性；多くの薬物	
	ケトン体：偽陰性；L-ドーパ	
	亜硝酸塩：偽陰性；ビタミンC、高比重尿	
	細菌：女性の場合、膣由来の乳酸桿菌の混入。	
	扁平上皮細胞：女性の場合、外陰部、膣由来の扁平上皮細胞の混入。	

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 30
			QM2/共通/035-15	

#### 11.4 患者準備

##### (1) 空腹時採血

原則、空腹時採血とする。ただし、医師から別途指示があった場合はこの限りでない。

##### (2) 安静採血

原則、レニン、カテコールアミン3分画、コルチゾール、アルドステロン、ACTHは安静採血。ベッドにて15分以上安静後採血を実施する。

##### (3) 蓄尿

蓄尿時間は24時間。尿量を記載の上、検体検査室に提出。

蓄尿Cペプチド

⇒蓄尿瓶に検査室から払い出した安定化剤を全量入れてから蓄尿。

酸性蓄尿指定のもの

⇒検査室より払い出した6N塩酸20mLを入れた容器に24時間蓄尿。

蓄尿量を記入し、必要量を提出。予め尿量が少ない(400mL未満)と予想される場合100mLに対して6N塩酸を1.5mLの割合で入れる。(pH3.0以下に保持するため)

#### 11.5 検体保存期間

血清5日、尿2日

灰血糖・濃紫EDTA当日

末血・凝固当日17時まで

輸血6日間(輸血実施した交差血の血漿は2年間)

一般尿は3時間

#### 11.6 追加検査注意事項

- ・BNP、トロポニン、NTproBNP：4時間以内。
- ・プロカルシトニン：6時間以内
- ・凝固検査：4時間以内
- ・血算、網赤血球、血液像：6時間以内
- ・尿沈渣：3時間以内

#### 11.7 受け入れ不可基準

下記に該当する検体は受付できません。検体の採り直しや検査ラベルの貼付をして提出してください。

- (1) 検査ラベルが貼付されていない検体
- (2) スピッツに患者氏名の記載がない検体(微量採血管、外注伝票の場合)
- (3) 検査オーダーのない検体
- (4) 採取容器が間違っている検体
- (5) 検体規定量が適切でない検体

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 31
			QM2/共通/035-15	

## 11.8 オーダー方法

- (1) 電子カルテの Menu を開き、左上のオーダーを選択する。
- (2) 「検体検査」を選択する。



- (3) 詳細な検査項目が表示されますので、必要な検査項目を選択しオーダーしてください。

検体検査 : 平日 8:30~17:15

時間外緊急検査 : 平日 17:15~翌 8:30、土日祝日

※1 時間外に検査できる項目は赤色で表記しています。時間外緊急検査に含まれていない項目については日勤帯検査となります。

※2 外注検査項目は青色で表記してあります。総合検査案内に記載されている項目で、電子カルテ上オーダーできない項目に関しては紙伝票対応となっております。紙伝票には患者 ID・患者氏名・オーダー医名・項目コード・項目名を記載の上提出してください。

※3 緊急指定する場合は、依頼コメントで「緊急」を指定してください。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 32
			QM2/共通/035-15	

## 11.9 検体保存依頼と譲渡

### (1) 保存依頼

- ① 検体と保存依頼書を提出してください。
- ② 保存期間は原則1ヶ月。長期保存を依頼する場合は保存依頼書に記載するか検体検査室に連絡してください。
- ③ 検体破棄の際の連絡はしていません。

### (2) 譲渡依頼

警察等に検体を譲渡する場合は検体譲渡依頼書を記入して検体検査室に検体を取りに来てください。

#### ※各依頼書の印刷方法

電子カルテ→グループウェア→文書管理→部署→医療支援部門→中央検査部→依頼・要望等様式→PDF ファイルから印刷してください。

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 33
			QM2/共通/035-15	

## 12. 微生物検査

### 12.1 検査項目

原則、採取した検体は直ちに提出。

一般細菌検査、抗酸菌検査の所要時間は目安。(特殊な細菌等の場合はこの限りではない。)

#### 12.1.1 一般細菌検査

検査項目	検査材料	容器	必要量	保存条件	所要時間	基準値	備考	
塗抹鏡検 培養・同定・感受性	喀痰 気管内採痰・吸引痰 経気管吸引 (TTA)	3 採痰容器	—	冷蔵	塗抹: 当日中 培養同定感受性: 3~5日	菌 (-) 病原性菌 (-)		
	気管支洗浄液 その他 (呼吸器系)	1 滅菌スピッツ	—	冷蔵	塗抹: 当日中 培養同定感受性: 3~5日	菌 (-) 病原性菌 (-)		
	咽頭分泌物							
	口腔分泌物	5 カルチャースwab (橙)	—	冷蔵	塗抹: 当日中	菌 (-)		
	鼻腔分泌物	6 カルチャースwab (青)	—	冷蔵	培養同定感受性: 3~5日	病原性菌 (-)		
	副鼻腔							
	中間尿							
	カテーテル採尿							
	カテーテル留置尿	1 滅菌スピッツ	—	冷蔵	塗抹: 当日中 培養同定感受性: 3~5日	菌 (-) 病原性菌 (-)		
	右腎尿							
	左腎尿							
	初尿	1 滅菌スピッツ	—	冷蔵 ※2	塗抹: 当日中 培養同定感受性: 3~5日	菌 (-) 病原性菌 (-)		
	膿分泌物・帯下	6 カルチャースwab (青)	—	冷蔵 ※2	塗抹: 当日中 培養同定感受性: 3~5日	菌 (-) 病原性菌 (-)		
	尿道分泌物							
	子宮内容物	1 滅菌スピッツ	—	冷蔵 ※2	塗抹: 当日中	菌 (-)		
	羊水	4 ケンキポーター	—	冷蔵 ※2	培養同定感受性: 3~5日	病原性菌 (-)		
	その他 (泌尿器・生殖器)							
	静脈血	9 好気血液培養ボトル	好気・嫌気: 3~10ml (最適8~10ml)		室温	培養同定感受性: 2~7日	菌 (-)	※4
	動脈血	10 嫌気血液培養ボトル	小児: 0.5~5ml (最適1~3ml)		室温	培養同定感受性: 2~7日	菌 (-)	※4
	カテーテル血	11 小児血液培養ボトル	真菌・抗酸菌血液培養ボトル	真菌・抗酸菌: 1~5ml	室温	培養同定感受性: 2~7日	菌 (-)	※4
髄液	1 滅菌スピッツ	—	冷蔵	塗抹: 当日中 培養同定感受性: 3~5日	菌 (-)			
関節液								
胸水								
腹水								
心嚢液	1 滅菌スピッツ	—	冷蔵 ※1	塗抹: 当日中 培養同定感受性: 2~7日	菌 (-)			
骨髄液								
その他 (血液・穿刺液)								
胃液	1 滅菌スピッツ	—	冷蔵	塗抹: 当日中	菌 (-)			
	4 ケンキポーター	—	冷蔵	培養同定感受性: 3~5日	病原性菌 (-)			
糞便	2 便カップ	—	冷蔵 ※3	塗抹: 当日中	菌 (-)			
	4 ケンキポーター	—	冷蔵 ※3	培養同定感受性: 3~5日	病原性菌 (-)			
胆汁								
十二指腸	1 滅菌スピッツ	—	冷蔵 ※3	塗抹: 当日中	菌 (-)			
肝臓瘍	4 ケンキポーター	—	冷蔵 ※3	培養同定感受性: 3~5日	病原性菌 (-)			
その他 (消化器系)								
開放膿	4 ケンキポーター	—	冷蔵	塗抹: 当日中	菌 (-)			
閉鎖膿	5 カルチャースwab (橙)	—	冷蔵	培養同定感受性: 3~5日	病原性菌 (-)			
褥瘡	6 カルチャースwab (青)	—	冷蔵	培養同定感受性: 3~5日	病原性菌 (-)			
その他材料								
耳漏								
眼脂	5 カルチャースwab (橙)	—	冷蔵	塗抹: 当日中	菌 (-)			
皮膚	6 カルチャースwab (青)	—	冷蔵	培養同定感受性: 3~5日	病原性菌 (-)			
臍								
組織片								
リンパ節	1 滅菌スピッツ	—	冷蔵	塗抹: 当日中	菌 (-)			
カテーテル先端	4 ケンキポーター	—	冷蔵	培養同定感受性: 3~5日	病原性菌 (-)			
ドレーン								
透析液								

※1: 増菌培養依頼の場合は4ml以上必要

※2: 性感染症 (STD) 疑いの場合は室温保存

※3: 寄生虫 (アメーバなど) を疑う場合は直ちに提出すること (冷蔵厳禁)

※4: 検体提出日での塗抹鏡検は実施不可 (培養陽性時に実施)

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 34
			QM2/共通/035-15	

## 12.1.2 イムノクロマト法・遺伝子検査

検査項目	検査材料	容器	必要量	保存条件	所要時間	基準値	備考
CDトキシン検査 (イムノクロマト法)	糞便	2 便カップ 4 ケンキボーター	拇指等大 (2~3ml)	冷蔵	当日中	陰性	
マイコプラズマ LAMP法	咽頭ぬぐい液 鼻咽頭ぬぐい液	7 フロックスワブ咽頭用 (ピンク) 8 フロックスワブ鼻咽頭用 (橙)	—	冷蔵	当日中	陰性	※1
SARS-CoV-2 LAMP法 (解剖LAMP、職員LAMP)	鼻咽頭ぬぐい液 喀痰 唾液	3 採痰容器 8 フロックスワブ鼻咽頭用 (橙) 15 滅菌遠心管	喀痰・唾液の場合は1ml	冷蔵	当日中	陰性	※1
SARS-CoV-2 GeneXpert	鼻咽頭ぬぐい液	8 フロックスワブ鼻咽頭用 (橙)	—	冷蔵	当日中	陰性	※1
FilmArray (呼吸器パネル)	鼻咽頭ぬぐい液	8 フロックスワブ鼻咽頭用 (橙)	—	冷蔵	当日中	陰性	※1
FilmArray (髄膜炎・脳炎パネル)	髄液	1 滅菌スピッツ	200 $\mu$ l	冷蔵	当日中	陰性	
FilmArray (血液パネル)	静脈血 動脈血 カテーテル血	9 好気血液培養ボトル 10 嫌気血液培養ボトル 11 小児血液培養ボトル 14 真菌・抗酸菌血液培養ボトル	— (血液培養陽性検体で実施)	室温	当日中	陰性	

※1: カルチャースワブでの提出は検査不可

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 35
			QM2/共通/035-15	

### 12.1.3 抗酸菌検査

検査項目	検査材料	容器	必要量	保存条件	所要時間	基準値	備考
抗酸菌塗抹鏡検	喀痰 気管内採痰・吸引痰 経気管吸引 (TTA)	3 採痰容器	—	冷蔵	24時間以内	塗抹陰性	
	気管支洗浄液 その他 (呼吸器系)	1 滅菌スビッツ	—	冷蔵	24時間以内	塗抹陰性	
	咽頭分泌物 口腔分泌物 鼻腔分泌物 副鼻腔	1 滅菌スビッツ	—	冷蔵	24時間以内	塗抹陰性	※1
	中間尿 カテーテル採尿 カテーテル留置尿 右腎尿 左腎尿 初尿	1 滅菌スビッツ	—	冷蔵	24時間以内	塗抹陰性	
	膈分泌物・帯下 尿道分泌物 羊水 その他 (泌尿器・生殖器)	1 滅菌スビッツ	—	冷蔵	24時間以内	塗抹陰性	※1
	髄液 関節液 胸水 腹水 心嚢液 骨髄液 その他 (血液・穿刺液)	1 滅菌スビッツ	—	冷蔵	24時間以内	塗抹陰性	
	糞便	2 便カップ	—	冷蔵	24時間以内	塗抹陰性	
	胃液 胆汁 十二指腸 肝臓癌 その他 (消化器系)	1 滅菌スビッツ	—	冷蔵	24時間以内	塗抹陰性	
	開放膿 閉鎖膿 褥瘡 耳漏 眼脂 皮膚 臍 組織片 リンパ節 カテーテル先端 ドレーン 透析液 その他材料	1 滅菌スビッツ	—	冷蔵	24時間以内	塗抹陰性	※1
	培養 (血液培養)	14 真菌・抗酸菌血液培養ボトル	真菌・抗酸菌：1~5ml	室温	最大6週間	菌 (-)	

※1：スワブで採取した場合は、少量の生理食塩水とともにスワブ先端を滅菌スビッツに入れて提出すること。  
カルチャースワブでの提出は検査不可。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 36
			QM2/共通/035-15	

#### 12.1.4 外注検査

検査項目	検査材料	容器	必要量	保存条件	所要時間	基準値	委託先
淋菌/リアルタイムPCR	初尿 尿道分泌物 子宮頸管粘液	12 CT-S 13 CT-U	—	冷蔵	2~4日	陰性	BML
クラミジア・トラコモナス リアルタイムPCR	初尿 尿道分泌物 子宮頸管粘液	12 CT-S 13 CT-U	—	冷蔵	2~4日	陰性	BML
抗酸菌培養 (MGIT法) ※1 同定・薬剤感受性	抗酸菌全検体 ※2 (12.1.3参照)	12.1.3 参照	—	冷蔵	最大6週間	陰性	SRL
結核菌群核酸増幅同定 TB-PCR MAC-PCR	抗酸菌全検体 (12.1.3参照)	12.1.3 参照	—	冷蔵	2~4日	陰性	SRL

※1：検査材料が糞便の場合は小川法での培養となる。

※2：血液培養（静脈血・動脈血・カテーテル血）は除く。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 37
			QM2/共通/035-15	

## 12.2 容器

\* 容器払出場所：SPD

No.	容器名称	添加物 キャップ色等	形式見本
1	滅菌スピッツ	オーバーキャップ	
2	便カップ		
3	採痰容器		
4	ケンキポーター		
5	カルチャースwab (橙)	橙頭	
6	カルチャースwab (青)	青頭	
7	フロックスワブ 咽頭用 (ピンク)	ピンク頭	
8	フロックスワブ 鼻咽頭用 (橙)	橙頭	
9	好気 血液培養ボトル	青頭 銀色ラベル	
10	嫌気 血液培養ボトル	紫頭 紫色ラベル	
11	小児 血液培養ボトル	銀頭 桃色ラベル	

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 38
			QM2/共通/035-15	

No.	容器名称	添加物 キャップ色等	形式見本
12	CT-S	黄	
13	CT-U	黄	
14	真菌・抗酸菌 血液培養ボトル	赤頭 赤色ラベル	
15	滅菌遠心管	青、紫	

### 12.3 結果に影響を与える要因

変動要因	影響
不適切な採取容器	乾燥・PCR 阻害
室温放置	一般細菌の増減（病原菌の死滅、雑菌の増殖）
冷蔵保存	淋菌・髄膜炎菌等の死滅

### 12.4 患者準備

全般	発病（発熱等）初期、抗菌薬投与開始以前に採取する。
採尿	外尿道口付近を消毒する。
採痰	採取前にうがいし、口腔内を清潔にする。
採便	自然排便が望ましい。

### 12.5 検体保存期間

一般細菌検体は2週間冷蔵保存。

抗酸菌検体（処理済み）は2か月間冷蔵保存。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 39
			QM2/共通/035-15	

## 12.6 追加検査注意事項

検体が保管してあれば追加自体は可能だが、時間が経つほど雑菌の増殖・目的菌の死滅等がありうる（検体種や状態により異なる）。

## 12.7 受け入れ不可基準

- (1) 滅菌シャーレ等、密閉されていない容器で検体が提出された場合。
- (2) 遺伝子検査を含む検体【抗酸菌全般、マイコプラズマ LAMP 法、SARS-CoV-2 LAMP 法、SARS-CoV-2 GeneXpert、FilmArray(呼吸器パネル)、】が、カルチャースワブで提出された場合。
- (3) CD トキシン検査検体で検体量が足りない場合。
- (4) バーコードラベルが貼付されていない検体。
- (5) 適切な条件で保存されていなかった検体。

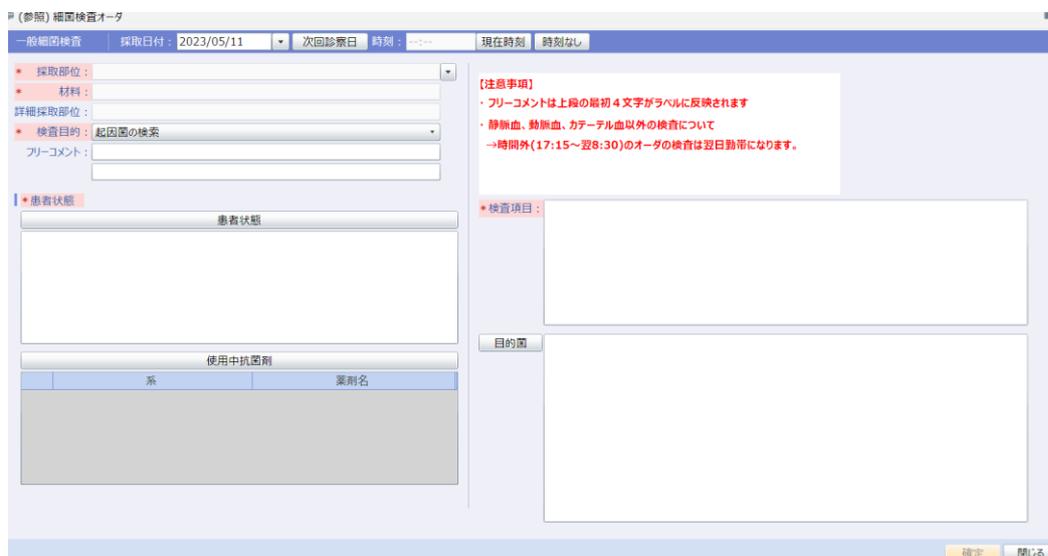
 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 40
			QM2/共通/035-15	

## 12.8 オーダー方法

- (1) 電子カルテの Menu を開き、左上のオーダーを選択する。
- (2) 細菌検査にある「一般細菌検査」「抗酸菌検査」を選択する。

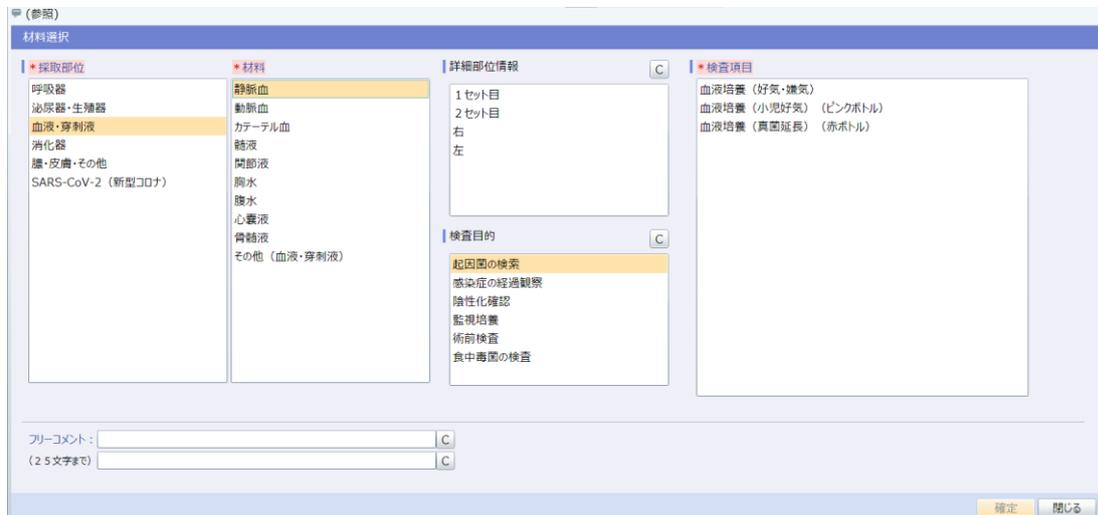


- (3) オーダー画面が表示されるので、採取部位・材料検査目的・患者状態・検査項目を入力する。



 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 41
			QM2/共通/035-15	

(4) 採取部位・材料検査目的・検査項目は下記から選択。



(5) 患者状態は下記から選択。



 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 42
			QM2/共通/035-15	

(6) 必要であれば、使用中抗菌剤・目的菌を選択。

(参照)

使用中抗菌剤

<b>ペニシリン系</b> アンピシリン(ABPC) アモキシシリン(AMPC) アモキシシリン/クラブラン酸(AMPC/CVA) スルタミシリン(SBTPC) ピペラシリン(PIPC) ペニシリン(PCG)	<b>ベネム・カルバペネム系</b> ファロベネム(FRPM) テピベネム(TBPM-PI) メロベネム(MEPM) イミベネム/シラスタチン(IPM/CS)	<b>テトラサイクリン系</b> ドキシサイクリン(DOXY) ミノサイクリン(MINO)	<b>抗真菌剤</b> フルコナゾール(FLCZ) イトラコナゾール(ITCZ) ポリコナゾール(VRCZ) リボゾーマル アムホテリシン B(L-AMB) ホスフルコナゾール(F-FLCZ) カスポファンギン(CSPG) ミカファンギン(MCFG) リファンピシリン(RFP)
<b>セフェム系</b> セファレキシン(CEX) セファクロル(CCL) セフォチアム(CTM) セフロキシム(CXM-AX) セフジニル(CFDN) セフトキシム(CPDX-PR) セフトレネン(CDTR-PI) セフカペン(CFPN-PI) セファゾリン(CEZ) セフメタゾール(CMZ) セフトキシム(CTX) セフトラジウム(CAZ)	<b>アミノグリコシド系</b> カナマイシン(KM) ストレプトマイシン(SM) トブラマイシン(TOB) ゲンタマイシン(GM) アミカシン(AMK)	<b>抗MRSA薬</b> バンコマイシン(VCM) テイコブラニ(TEIC) アルバカシン(ABK) リネゾリド(LZD) ダプトマイシン(DAP)	<b>抗結核剤</b> イソニアジド(INH) ピラジナミド(PZA) エタンプトール(EB)
	<b>マクロライド・リンコマイシン系</b> エリスロマイシン(EM) クラリスロマイシン(CAM) アズスロマイシン(AZM) クリンダマイシン(CLDM)	<b>ニューキノロン系</b> シプロフロキサシン(CPFX) レボフロキサシン(LVFX) モキシフロキサシン(MFLX) ガレノキサシン(GRNX) シタフロキサシン(STFX)	
		<b>その他</b> スルファメソキサゾール/トリメトプリム(ST) ホスホマイシン(FOM) メトロニダゾール(MNZ)	

選択可能薬剤は3薬剤までです。

確定 閉じる

(参照)

目的菌選択

<b>目的菌&lt;1&gt;</b> 溶連菌 淋菌 髄膜炎菌 食中毒菌 海外渡航者下痢起因菌 腸管出血性大腸菌 Clostridioides difficile 酵母様真菌 糸状菌 MRSA ESBLs CRE 耐性緑膿菌 耐性アシネトバクター VRE	<b>目的菌&lt;2&gt;</b>	<b>目的菌&lt;4&gt;</b>
	<b>目的菌&lt;3&gt;</b>	

目的菌は10個までです。

確定 閉じる

(7) 時間外に緊急の抗酸菌検査を依頼する場合は、同様の方法でオーダーし、中央検査部当直者に連絡する。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 43
			QM2/共通/035-15	

## 12.9 検体輸送

下記①②に該当する場合、微生物検査室にて検体輸送を実施する。

- ① 「感染症発生動向調査事業等において取り扱う臨床検体・病原体」を、公的機関（国立感染症研究所や地方保健所等）に輸送する場合
- ② 微生物の検出・分離同定を目的とした検体を輸送する場合。

微生物検査室では梱包と搬送のみ行う。輸送を依頼する医師は先方と連絡を取った上で、検体輸送依頼書（電子カルテから出力）、記入済み輸送伝票（元払いと着払いの2枚）、先方宛ての依頼書を微生物検査室に提出する。

提出時間は平日 8:30～16:00（当日発送は 11:00 まで、以降は翌日）

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 44
			QM2/共通/035-15	

## 13. 生理検査

### 13.1 検査一覧

検査項目	検査前処理	測定法	所要時間	基準値	備考	
標準12誘導心電図	—	標準12誘導	5~10分	HR: 60~100分 PQ間隔: 0.12秒~0.20秒 QRS幅: 0.06~0.10秒 QT間隔(QTc=QT/√R-R): 0.35~0.44 QRS平均電気軸: -30° ~+90°	—	
15誘導心電図	—	標準12誘導+V3R+V4R+V5R			—	
3分間心電図	—	標準12誘導	10分		—	
自律神経検査	—		30分		—	
LP心電図	—		20分		緊急時は電話連絡	
ポータブル心電図	—		15分		—	
時間外心電図	—		24時間 (解析2週間)		当日は電話連絡	
長時間心電図 (Heartnote)	—		NASA 1週間 (解析2週間)		当日は電話連絡	
24時間血圧測定	—	リバロッチコロトコフ音法 オシロメトリック法	24時間		—	当日は電話連絡
簡易型睡眠時無呼吸検査 (アプノモニター)	—	フローセンサー・SP02センサー	10時間 (解析2週間)		—	—
睡眠時無呼吸検査 (PSG)	—		10時間程度 (解析2週間)	—	電話で連絡	
血圧脈波	—	ABI、TBI、CAVI	20分	ABI: 0.91~1.40 CAVI: ~8.9	当日は電話連絡	
肺機能 (VC/FVC)	—	ローリングシール型スパイロメータ	15分	%肺活量: 80%以上 1秒率: 70%	—	
肺機能 (精密)	薬剤の吸入 (指示がある場合)		30分	—	当日は電話連絡 予約は30分枠(15分枠×2)	
肺機能 (VC/FVC+DLco)				—		
呼気NO検査	—	化学発光法	10分	—	当日は電話連絡	
呼吸抵抗試験 モストグラム	—	オシレーション法		—		
脳波	指示がある場合は入眠後	10/20法	45分	—	当日は電話連絡	
終夜脳波	—		60分	—		
ポータブル脳波	—		90分	—		予約枠は90分枠 (45分枠×2)
運動神経伝導速度	—	上肢/下肢電気刺激	20分	—	水・金曜日	
CPX	—	標準12誘導(運動負荷)	30分	—	—	
トレッドミル・エルゴメーター(医師)						
AABR	—	クリック音刺激	15分	—	原則入院は月火水金の午後 外来は水曜日の午前	
ABR	指示がある場合は入眠後		60分	—	木曜日	
ASSR	指示がある場合は入眠後		刺激音: CE-chirp音	60分	—	木曜日
SPP検査	—	レーザードブラ法	30分	—	検査部位を入力 当日は電話連絡	

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 45
			QM2/共通/035-15	

### 13.2 結果に影響を与える要因

検査項目	影響を与える要因
心電図	体動、振戦、発汗
脈波	体動、発汗、咳
肺機能	息漏れ、声出し、体位
DLco	喫煙、食事、
呼気NO	喫煙、飲食物
脳波	体動、眼球運動、発汗、薬剤
運動神経伝導速度	体動、
AABR	啼泣、体動
ABR、ASSR	体動、緊張
SPP	会話、咳、振戦

### 13.3 患者搬送

基本的には独歩。場合によっては車椅子またはストレッチャー、ベッド。  
 呼気NO検査、呼吸抵抗試験モストグラフはストレッチャー、ベッドは不可。  
 負荷心電図は独歩のみ。

### 13.4 受入不可基準

- (1) 患者が急変した場合
- (2) 本人が拒否した場合
- (3) 体動が激しく危険を伴う場合
- (4) 患者の暴言暴力により中止する場合
- (5) セクシャルハラスメントが生じた場合

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 46
			QM2/共通/035-15	

### 13.5 オーダー方法

- (1) 電子カルテの Menu を開き、左上のオーダーを選択する。
- (2) 依頼に応じて、検査を選択する。



①

ナビゲーションマップ

共通 **オーダー** 看護 部門 シート 手順書等 メンテナンス

病名 予約・外来 コンサルテーション 指導 入退院 処方 注射 処置 血液浄化 検体検査 細菌検査 病理 輸血 放射線 手術 リハビリ 生理 内視鏡 チーム医療

病名  
病名・プロブレム

予約・外来  
予約カレンダー  
再診予約・他科診  
外来治療ベッド予約

コンサルテーション  
コンサルテーション依頼

指導  
指導料オーダー  
栄養指導依頼オーダー  
服薬指導依頼オーダー

入退院  
日決定 入院オーダー  
予定外入院重症度…  
日未定 入院オーダー  
移動食事カレンダー  
退院許可オーダー  
担当変更オーダー  
退院一括削除  
指示簿指示  
指示簿カレンダー

処方  
処方カレンダー  
外来処方  
入院処方  
前回処方  
持参薬報告

注射  
外来注射  
入院注射(カレンダー)  
実施済注射  
入院麻薬注射  
化学療法実施確認

処置  
外来処置  
コスト伝票(外来)  
処置カレンダー  
入院処置  
コスト伝票(入院)  
血液浄化  
血液浄化申込オーダー

検体検査  
検体検査

細菌検査  
一般細菌検査  
抗酸菌検査

病理  
病理組織診  
術中迅速  
細胞診  
遺伝子病理検査  
剖検依頼

輸血  
血液製剤依頼  
自己血採血依頼  
輸血検査オーダー

放射線  
一般撮影  
X線 T V  
ポータブル撮影  
造影撮影  
C T 検査  
本館 M R 検査(1.5T)  
すこやか標 M R (3.0T)  
R I 検査  
心血管撮影  
血管撮影  
口腔外科領域撮影  
骨密度測定  
放射線治療計画予約  
放射線治療CT  
画像ファイリング  
画像再出力  
乳房撮影

生理  
心電図  
時間外心電図  
ホルター心電図  
睡眠時無呼吸検査  
血圧脈波  
肺機能  
脳波  
AABR  
筋電図  
技師超音波  
医師超音波  
小児心臓超音波  
科内超音波  
科内心電図  
科内筋電図  
心肺運動負荷試験

チーム医療  
NST介入依頼  
褥瘡介入依頼  
褥瘡発生報告書  
スキンケア介入依頼  
緩和ケアチーム介入依頼  
入院支援介入依頼  
退院支援介入依頼  
摂食嚥下介入依頼  
口腔ケアチーム介入依頼

②

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 47
			QM2/共通/035-15	

(3) 「検査項目」「検査指示」を選択し、「選択追加」をする。

オーダー項目	検査区分
心電図	12誘導 15誘導 LP心電図 12誘導 (ポータブル) 15誘導 (ポータブル) 負荷心電図 (マスター)
時間外心電図	12誘導 (要 緊急チェック)
ホルター心電図	ホルター心電図 ホルター心電図 (ペースメーカー装着者) 24時間血圧測定 (ABP) 長時間心電図 (Heartnote)
睡眠時無呼吸検査	携帯型終夜ポリグラフィ PSG
血圧脈波	血圧脈波 SPP測定
肺機能	肺機能一般 肺機能全項目 肺機能一般+ 呼気NO モストグラフ
脳波	脳波 (一般) aEEG 終夜脳波 長期脳波ビデオ同時記録 脳波 (一般) ポータブル
AABR	AABR・自費
筋電図	誘発筋電図 筋電図 整形外科施行 生理検査 筋電図 術中神経モニタリング
心肺運動負荷試験	外来CPX 入院CPX 入院CPX (算定なし)

(4) 「予約」から検査日を選び、予約可能な枠にオーダーを入れてください。当日緊急オーダーの場合は生理検査室に連絡してください。(内線:2653)

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 48
			QM2/共通/035-15	

## 14. 超音波検査

### 14.1 検査一覧

検査項目	検査前処理	測定法	所要時間	基準値	検査オーダーに対する注意
心臓超音波検査	—	超音波断層法 超音波ドブラ法	30分	異常なし	循環器外来を通して検査依頼
腹部超音波検査	4時間絶食		20分		—
腹部超音波検査 (肝硬度)			40分		—
腎臓超音波検査	—		10分		—
腎臓、膀胱 前立腺超音波検査	膀胱充满		20分		—
表在超音波検査	—		20分		—
その他超音波検査	—		20分		—
婦人科超音波検査	膀胱充满		20分		—
乳腺超音波検査	—		30分		—
陰嚢超音波検査	—		15分		—
頸動脈超音波検査	—		20分		—
下肢静脈超音波検査 (近位部)	—		15分		—
下肢静脈超音波検査 (全下肢)	—		40分		基本的には午後のみ検査
下肢静脈超音波検査 (バイパス術前)	—		40分		
下肢動脈超音波検査	—		45分		
アクセスルート、穿刺部、側頭動脈、 その他血管検査	—		20分		
腎動脈超音波検査	4時間絶食		30分		
頸部超音波検査	—		20分		—
胎児超音波検査	—		30~60分		—
関節超音波検査	—		15~30分		—
ポータブル超音波検査	—	45分	—		

※エコーゼリーを使用し検査するため、検査内容によっては病衣に着替えてもらうことがあります。病衣に着替えない場合は、洋服にエコーゼリーが付着する可能性があります。ご了承ください。

### 14.2 結果に影響を与える要因

要因	検査項目
体型、体動、体位、手術の有無	全て
食事	腹部、腎動脈超音波検査
尿量不足	膀胱、前立腺、婦人科超音波検査
心拍、不整脈、年齢	心臓超音波検査

### 14.3 患者搬送

基本的には独歩。場合によっては車いす、またはストレッチャー、ベッド。

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 49
			QM2/共通/035-15	

#### 14.4 受入不可基準

- (1) 患者が急変した場合
- (2) 本人が拒否した場合
- (3) 体動が激しく危険を伴う場合
- (4) 患者の暴言暴力により中止する場合
- (5) セクシャルハラスメントが生じた場合

#### 14.5 オーダー方法

- (1) 電子カルテの Menu を開き、左上のオーダーを選択する。
- (2) 「技師超音波」を選択する。



 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 50
			QM2/共通/035-15	

(3) 検査区分、検査項目を選択し、必要な項目をオーダーしてください。

検査区分	検査項目
心臓	外来心エコー 入院心エコー 病診／初診心エコー 術前／化学療法心エコー ポータブル心エコー
腹部	腹部（肝・胆・膵・脾・腎） 腹部（肝・胆・脾） 腹部（肝・胆・膵） 肝硬度＋腹部（肝・脾） 肝硬度＋腹部（肝・胆・膵・脾・腎） 腹部エコー（部位選択） 腹部エコー（虫垂） 腹部エコー（腸管）
泌尿器	腎エコー 腎＋膀胱 腎＋膀胱＋前立腺 残尿測定 陰囊エコー
血管	頸動脈エコー 下肢動脈エコー（簡易） 下肢動脈エコー（詳細） 下肢静脈エコー（全下肢） 下肢静脈エコー（近位部） 下肢静脈エコー（バイパス術前） 側頭動脈 アクセスルート 穿刺部エコー シヤントエコー その他血管エコー
その他	頸部（甲状腺） 頸部（リンパ節） 唾液腺（部位選択） 表在エコー 乳腺エコー アキレス腱 その他エコー
産婦人科	婦人科エコー 胎児計測 初期胎児スクリーニング 中期胎児スクリーニング 後期胎児スクリーニング 臍帯因子スクリーニング
ポータブルエコー	腹部エコー（ポータブル）
腎動脈	腎動脈エコー 腎動脈＋膀胱 腎動脈＋膀胱＋前立腺 腎動脈＋その他
乳腺外科	乳腺＋腋窩＋リンパ節
関節	リウマチ
	血友病性関節症
	その他

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 51
			QM2/共通/035-15	

## 15. 病理検査

### 15.1 検査項目一覧

検査項目	提出材料	容器	保存条件	検査方法	所要時間	備考
組織検査	生検・ 手術材料	ポリドナー瓶 カップ タッパー	検体採取・摘出後速やかに、 充分量（検体の10倍以上）の 10%中性緩衝ホルマリンを入れ、 室温保存	HE染色、特殊染 色、免疫染色 【病理専門医に よる検鏡診断】	生検:2週間 手術:1か月	ホルマリン 固定前は 冷蔵保存

※検体は翌日9時まで提出。

#### 《切除・採取直後の組織の取り扱い》

ゲノム診断におけるDNA・RNAの品質管理のため、以下のことに基づいて取り扱いを行ってください。

- (1) 手術により切除された組織は、摘出後は速やかに冷蔵庫など4℃下で保管し、1時間以内、遅くとも3時間以内に固定を行う。
- (2) 手術により切除された組織においては、摘出後30分以上室温で保持することは極力回避する。
- (3) 内視鏡的に切除等された消化管組織など、比較的小型の組織については、速やかに固定液に浸漬し固定を行う。
- (4) 生検により採取された組織は、速やかに固定液に浸漬し固定を行う。
- (5) ホルマリン固定パラフィン包埋化を行う細胞検体は、可及的速やかに病理部に提出する。

ゲノム診療用病理組織検体取り扱い規程 参照

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 52
			QM2/共通/035-15	

検査項目	提出材料	容器	保存条件	検査方法	所要時間	備考
術中迅速検査	未固定組織	シャーレ	採取後速やかに、病理部に提出	HE染色(凍結切片) 【病理専門医による 検鏡診断】	20~30分 (1検体の 場合)	

※検体は原則、直ちに提出。

検査項目	提出材料	容器	固定液	保存条件	検査方法	所要期間	備考	
細胞診検査	婦人科材料	BD シュアパス™ バイアル	BD シュアパス™ 保存液	室温保存	パパニコロウ染色、 メイギムザ染色、 PAS 反応など 【細胞検査士による スクリーニング、 細胞診専門医による 検鏡診断】	2週間		
		細胞診固定容器	95%エタノール					
	呼吸器材料 (擦過・洗 浄・吸引)	滅菌スピッツ	-	直ちに搬 送できな い場合は 冷蔵保存				
	喀痰	採痰容器						
	尿	スピッツ						
	髄液	滅菌スピッツ						
	体腔液	滅菌スピッツ						
	体腔洗浄液	細胞診用 スピッツ						
	穿刺吸引 材料	細胞診固定容器	95%エタノール	室温保存				乾燥固定標本は冷 風乾燥し、容器に入 れずに提出
	液状細胞診 (LBC)	スピッツ	BD サイトリッ チレッド					

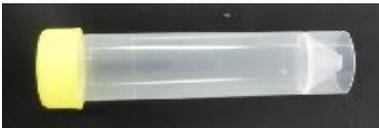
※検体は原則、直ちに提出。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 53
			QM2/共通/035-15	

## 15.2 容器一覧

払出し場所：SPD

ただし、No. 1、No. 2、No. 5、No. 9、No. 12、No. 13、No. 14 は病理部にて払出し

No	容器名称	検査材料	形式見本
1	ポリドナー瓶	生検・手術材料	
2	カップ	生検・手術材料	
3	各種サイズタッパー	生検・手術材料	密閉できるものなら可 ※ホルマリンのラベル表示をしてあるものに限る
4	シャーレ	未固定組織 (術中迅速検査)	
5	細胞診固定容器	婦人科材料 穿刺吸引材料	 
6	スピッツ	尿	
7	滅菌スピッツ	呼吸器材料 髄液 体腔液など	
8	細胞診用スピッツ	体腔液 体腔洗浄液	

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 54
			QM2/共通/035-15	

9	BD サイトリッチレッド 入りスピッツ	液状細胞診	
10	採痰容器	喀痰	
11	BD シュアパス™ バイアル	婦人科材料	
12	透過電顕固定液入り容器	腎生検・心筋生検 電子顕微鏡検査 (外部委託)	
13	凍結組織材料作製キット	腎生検 蛍光抗体検査 (外部委託)	
14	H00 容器	脳腫瘍 1p/19q 欠失解析 《 FISH 法 》 (外部委託)	

### 15.3 結果に影響を与える臨床情報

不正確な臨床診断・経過観察の記載

### 15.4 患者準備

婦人科	<p>内膜細胞診採取時には軽度の疼痛や出血がみられることがある。</p> <p>迷走神経反射によって低血圧、頻脈、発汗などの症状がみられることがある。</p> <p>子宮穿孔、子宮内感染症及び骨盤内感染症を引き起こす場合もある。</p>
喀痰	<p>うがい等で口腔内を清潔にしてから、強く深く咳をして採取する。</p> <p>ティッシュペーパーに入れず、直接容器に出す。</p>
尿	<p>早朝尿・第一尿は避ける。随時尿が望ましい。</p>
体腔液	<p>医師の指示のもと、体位変換を行い採取する。</p>

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 55
			QM2/共通/035-15	

### 15.5 検体保存時間

	保存期間	保存条件
組織検体(生検)	2週間	室温
組織検体(手術)	1ヶ月	
組織ブロック	30年	
組織標本	半永久	
細胞診検体	2週間	
細胞診標本	10年	

### 15.6 追加検査注意事項

保存期間内であれば、追加検査は可能。

ただしNGSの場合、使用する遺伝子パネルにより異なるが、作製後3年以内のパラフィンブロックの使用が望ましい。

### 15.7 受入不可基準

(1) 組織検査

ホルマリン未固定のまま長時間放置された検体

(2) 術中迅速検査

該当なし

(3) 細胞診検査

①採取後室温に長時間放置された検体

②塗抹標本の場合、ギムザ染色用を除きアルコール固定していない検体

※上記のような場合でも検査は可。

ただし、細胞が変性し、形態が不明瞭になるため、正確な診断は困難。

 Gifu Prefectural General Medical Center	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 56
			QM2/共通/035-15	

## 15.8 オーダー方法

- (1) 電子カルテの Menu を開き、左上のオーダーを選択する。
- (2) 依頼に応じて、「病理組織診」「術中迅速」「細胞診」「遺伝子病理検査」を選択する。



- (3) 採取日時・区分・採取情報・病名・臨床所見の各項目について選択もしくは記載をしオーダーする。オーダー後の流れは以下の通り。

### ①病理組織診

オーダーすると、組織診依頼票と組織診ラベルが発行される。以下のことに注意し、提出検体と依頼票（癌取り扱い規約に該当する手術材料は各癌取り扱い規約の用紙も）を病理部に提出。

- ・依頼票は折らない。ラベルを依頼票に貼らない。
- ・他院標本で診断依頼する場合、区分は「標本診断のみ(他院標本)」を選択する。
- ・依頼票の「採取部位(図示)」の欄に手書きもしくはシェーマで詳細な検体情報を記入する。癌取り扱い規約の用紙とともに提出する場合、シェーマは規約用紙の方に記入する。悪性腫瘍を疑う場合は、臓器摘出時刻と冷蔵開始時刻、固定開始時刻を記載する。
- ・提出検体との照合のため、容器には組織診ラベルを貼付、または患者氏名・採取部位・

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 57
			QM2/共通/035-15	

容器No.を必ず明記する。

## ②術中迅速

※原則予約制。診断の予約は病理診断科医師へ直接連絡すること。

オーダーすると、迅速依頼書と術中迅速ラベルが発行される。以下のことに注意し、提出検体と依頼書を病理部に提出。

- ・依頼書の「採取部位（図示）」の欄に手書きもしくはシェーマで詳細な検体情報を記入し、診断報告時の連絡先の番号を記載する。
- ・提出検体との照合のため、容器には術中迅速ラベルを貼付、または患者氏名・採取部位・容器No.を必ず明記する。

## ③細胞診

オーダーすると、細胞診ラベルが発行される。容器に細胞診ラベルを貼り、病理部に提出。

## ④遺伝子病理検査

オーダーすると、遺伝子病理検査依頼票と遺伝子病理検査ラベルが発行される。依頼票を病理部に提出。

## 15.9 外部委託検査

外部委託検査の検査項目と委託先は以下の通り。

### (1) 組織検査

項目	外部委託先
腎生検(病理学的電子顕微鏡検査・蛍光抗体)	SRL
心筋生検(病理学的電子顕微鏡検査)	SRL

腎生検は事前に採取予定日の予約連絡を行う。

固定液(15.2参照)と委託先の紙伝票を検査前に病理部まで取りに来ること。

組織診提出の際、委託先の紙伝票とともに提出。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 58
			QM2/共通/035-15	

(2) 遺伝子検査

項目	外部委託先
肺癌マルチ遺伝子解析(オンコメイン)	LSI
肺癌コンパクトパネル	LSI
肺癌 EGFR(コバス V2)	LSI
PDL1 (IHC) 22C3	LSI
PDL1 (IHC) 28-8	LSI
大腸癌 RAS-BRAF 遺伝子解析	LSI
乳癌 オンコタイプ DX	SRL
甲状腺癌マルチ遺伝子解析(オンコメイン)	LSI
甲状腺癌 BRAF 法 (rSS0)	SRL
卵巣癌 My choice	SRL
濾胞性リンパ腫 EZH2 遺伝子解析	LSI
脳腫瘍 1DH1/2 解析	SRL
脳腫瘍 1p/19q 欠失解析(FISH 法) ※	SRL
悪性黒色腫 BRAF 変異解析(ベムラフェニブ) (ダムラ・エンコラ)	LSI
胆道癌 FGFR 融合遺伝子(FISH 法)	SRL
乳癌 Onco Guide OncoScreen Plus CDx	SRL

Foundation One CDx	SRL
Foundation ONE liquid CDx	SRL
NCC オンコパネル	LSI
Gene Mine TOP	LSI
Guardant360 CDx	SRL

遺伝子病理検査のオーダー画面から必要な項目を選択しオーダーを行う。

遺伝子病理検査依頼票と同意書(必要なもの)を提出。

原則として、CDx としての委託は受け付けていない。

※ 固定液(15.2 参照)と委託先の紙伝票を検査前に病理部まで取りに来ること。

組織診提出の際、委託先の紙伝票とともに提出。

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 59
			QM2/共通/035-15	

## 16. 災害時・電子カルテシステムダウン時の対応

災害時、電子カルテシステムダウン時は手書き伝票での対応になります。

詳細は病院の災害対策マニュアルを参照してください。

## 17. 検査室の所在地

岐阜県総合医療センター 中央検査部

〒500-8717 岐阜県岐阜市野一色 4-6-1

058(246)1111

外注委託先として

### 株式会社 ビー・エム・エル

岐阜営業所

〒500-8367 岐阜県岐阜市宇佐南 1-18-22

058(274)2241

BML名古屋

〒425-0805 愛知県名古屋市西区市場木町 390 番地 ミユキビジネスパーク 5号館

052(325)4800

### 株式会社 エスアールエル

岐阜営業所

〒502-0847 岐阜県岐阜市早田栄町 3-42

050(2000)4772

愛知ラボトリー

〒485-0072 愛知県小牧市元町 2-186-2

0568(77)3350

### 株式会社 LSI メディエンス

岐阜営業所

〒500-8844 岐阜県岐阜市吉野町 6-16

058(269)3525

中部ラボトリー

〒485-0012 愛知県小牧市小牧原新田字鷹ノ橋 615

0568(71)7502

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 60
			QM2/共通/035-15	

制定/改訂履歴表

版数	制定/改訂 年月日	制定/改訂内容	承認	文書管理	確認	作成
1	2019/4/1	制定	2019/3/25 佐藤		2019/3/22 長屋	2019/3/20 大西
2	2019/7/1	様式改訂、一部項目削除、一部測定機器変更	2019/6/18 長屋		2019/6/13 大西	2019/6/10 大久保
3	2019/10/1	様式改訂、一部内容変更	2019/9/19 長屋		2019/9/18 大西	2019/9/18 大久保
4	2019/12/16	一部内容追加	2019/9/19 長屋		2019/9/18 大西	2019/9/18 大久保
5	2020/10/16	名称変更	2020/9/19 長屋		2020/9/18 大西	2020/9/18 大久保
6	2021/3/1	内容一部変更	2021/2/15 長屋		2021/2/12 大西	2021/2/12 棚橋
7	2022/3/24	様式改訂、内容変更	2022/3/4 長屋	2022/3/3 赤松	2022/3/2 大西	2022/3/1 青木
8	2022/7/11	内容変更	2022/6/29 長屋	2022/6/28 安藤	2022/6/27 大西	2022/6/27 青木
9	2023/1/27	1. 組織図 2. 院内配置図 7. 検査部に対するご意見について 11. 検体検査 12. 細菌検査 13. 生理検査 14. 超音波検査 15. 病理検査 16. 検査室の所在地 の内容一部変更  8. 中央検査部構成と業務内容および業務時間を 臨床検査室と業務内容および業務時間に変更 および、内容一部変更。  10. パニック値/報告異常値の定義に報告手順を追加。	2023/1/13 長屋	2023/1/12 飯田	2023/1/11 中村	2023/1/10 青木

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 61
			QM2/共通/035-15	

版数	制定/改訂 年月日	制定/改訂内容
10	2023/9/1	11. 検体検査 11.1.1 生化学 内容一部変更 11.1.2 免疫 内容一部変更 11.1.4 血液 内容一部変更 11.2 容器一覧 内容一部変更 11.4 患者準備 内容一部追加 11.7 パニック値/報告異常値 内容一部変更 13. 生理検査 13.5 受入不可基準 内容一部追加 14. 超音波検査 14.5 受入不可基準 内容一部追加 15. 病理検査 15.1 検査項目一覧 内容一部追加
11	2024/1/1	1. 組織図 内容一部変更 8. 臨床検査室構成と業務内容および業務時間 内容一部変更 9. 検体搬送 9.1 検体検査 内容一部変更 11. 検体検査 内容一部変更 11.1.2 免疫 内容一部変更 11.1.4 血液 内容一部変更 11.1.5 一般 内容一部変更 11.2 容器一覧 内容一部変更 11.3 結果に影響を与える要因 内容一部変更 11.7 パニック値 報告異常値 内容一部変更 12. 細菌検査 内容一部変更 12.1 検査項目 内容一部変更 16. 災害時・電子カルテシステムダウン時の対応 追加 17. 検査室の所在地 目次番号変更
12	2024/8/16	2. 院内配置図 修正 9. 臨床検査室構成と業務内容および業務時間 修正 10. パニック値、報告異常値の定義・報告手順 10.3 パニック値/報告異常値となった際の報告手順 修正 11. 検体検査 11.1 検査項目 修正 11.7 パニック値、報告異常値 修正 12. 細菌検査 12.1 検査項目 修正 12.5 検体保存期間 追記 12.7 パニック値、報告異常値 修正・追記 12.8 受け入れ不可基準 修正 13. 生理検査 13.1 検査一覧 修正 13.2 結果に影響を与える要因 修正 13.4 パニック値、報告異常値 修正・追記 13.6 オーダー方法 修正・追記 14. 超音波検査

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室	使用開始日	2026/1/30	
		第1版使用開始日	2019/4/1	
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 62
			QM2/共通/035-15	

		14.1 検査一覧 追記 14.4 パニック値、報告異常値 修正・追記 14.6 オーダー方法 修正・追記 15. 病理検査 15.1 検査項目一覧 追記 15.2 容器一覧 追記 15.7 パニック値、報告異常値 修正・追記 15.8 受入不可基準 修正 15.9 オーダー方法 修正・追記 15.10 外部委託検査 修正
13	2025/4/1	8. 臨床検査室構成と業務内容および業務時間 (5) 細菌検査室 修正 10. パニック値、報告異常値の定義・報告手順 10.3 検体検査 追加 10.4 細菌検査 追加 10.5 生理検査 追加 10.6 超音波検査 追加 10.7 病理検査 追加 11. 検体検査 11.1 検査項目 修正 11.2 容器一覧 修正 11.7 パニック値、報告異常値 削除 12. 細菌検査 12.7 パニック値、報告異常値 削除 13. 生理検査 13.4 パニック値、報告異常値 削除 14. 超音波検査 14.1 検査一覧 修正 14.4 パニック値、報告異常値 削除 14.5 オーダー方法 修正 15. 病理検査 15.1 検査項目一覧 追記 15.2 容器一覧 修正・追記 15.4 患者準備 追記 15.7 パニック値、報告異常値 削除 15.10 外部委託検査 修正・追記
14	2025/5/23	1. 組織図 修正 2. 院内配置図 本館2階 修正 8. 臨床検査室構成と業務内容および業務時間 修正 9. 検体搬送 9.2 細菌検査 修正 12. 細菌検査 12.9 検体搬送 修正 14. 超音波検査 14.1 検査一覧 修正 14.5 オーダー方法 修正 15. 病理検査 15.2 容器一覧 修正 15.5 検体保存時間 修正 15.9 外部委託検査 修正
15	2026/1/30	9. 検体搬送 9.2 微生物検査 修正

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 63
			QM2/共通/035-15	

	10. パニック値/報告異常値の定義・報告手順 10.3 検体検査 修正 11. 検体検査 11.1 検査項目 修正 11.2 容器一覧 修正 12. 細菌検査から微生物検査にタイトル名修正 12.2 容器 修正 14. 超音波検査 14.5 オーダー方法 修正 15. 病理検査 15.1 検査項目一覧 修正 15.2 容器一覧 修正 15.8 オーダー方法 修正 15.9 外部委託検査 修正
--	---

 <small>Gifu Prefectural General Medical Center</small>	地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 臨床検査室		使用開始日	2026/1/30
			第1版使用開始日	2019/4/1
文書名	一次サンプル採取マニュアル	第15版	文書番号	Page 64
			QM2/共通/035-15	

レビュー記録表

版数 改訂有無	レビュー年月日	レビュー内容	レビュー 担当者	品質 管理主体
第2版 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	2019年 9月 17日	予備審査に伴うレビュー	大久保	長屋
第4版 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	2020年 2月 14日	定期レビュー	大久保	長屋
第5版 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	2021年 1月 14日	定期レビュー	棚橋	長屋
第6版 <input checked="" type="radio"/> 有・無	2022年 1月 11日	定期レビュー	青木	長屋
第8版 <input checked="" type="radio"/> 有・無	2023年 1月 5日	定期レビュー	青木	長屋
第9版 <input checked="" type="radio"/> 有・無	2023年 7月 31日	N01 審査に伴うレビュー	青木	長屋
第10版 <input checked="" type="radio"/> 有・無	2023年 10月 11日	ISO15189 2022 移行に伴うレビュー	青木	大西
第11版 <input checked="" type="radio"/> 有・無	2024年 7月 1日	病理部移転に伴うレビュー	青木	大西
第12版 <input checked="" type="radio"/> 有・無	2025年 1月 10日	定期レビュー	青木	大西
第14版 <input checked="" type="radio"/> 有・無	2025年 12月 1日	定期レビュー	青木	福岡
第 版 有・無	年 月 日			
第 版 有・無	年 月 日			
第 版 有・無	年 月 日			
第 版 有・無	年 月 日			